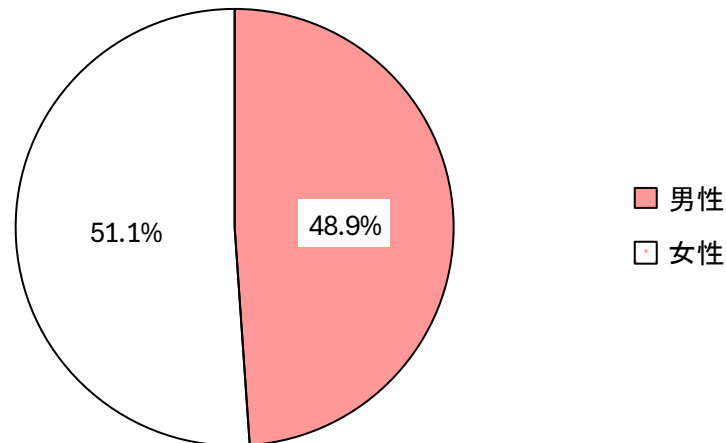


2 調査結果

【回答者の基本属性について】

属性1：性別

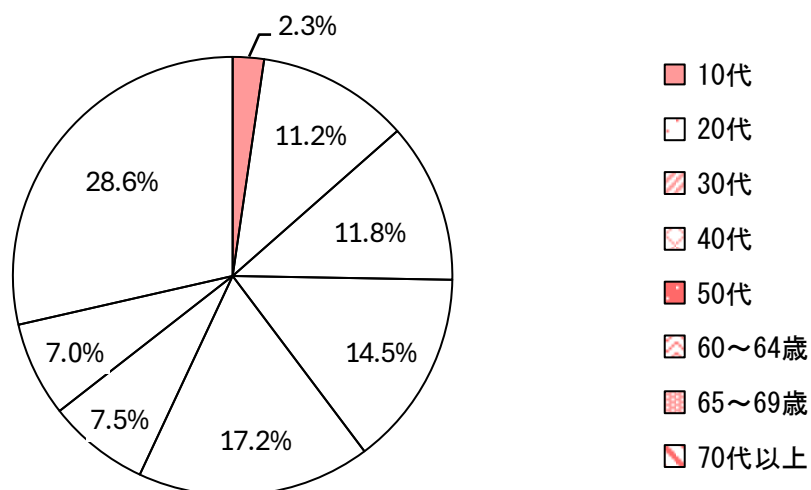
F 1 あなたの性別についてお伺いします。(〇は1つ)



回答者の性別は、「男性」48.9%、「女性」51.1%となりました。

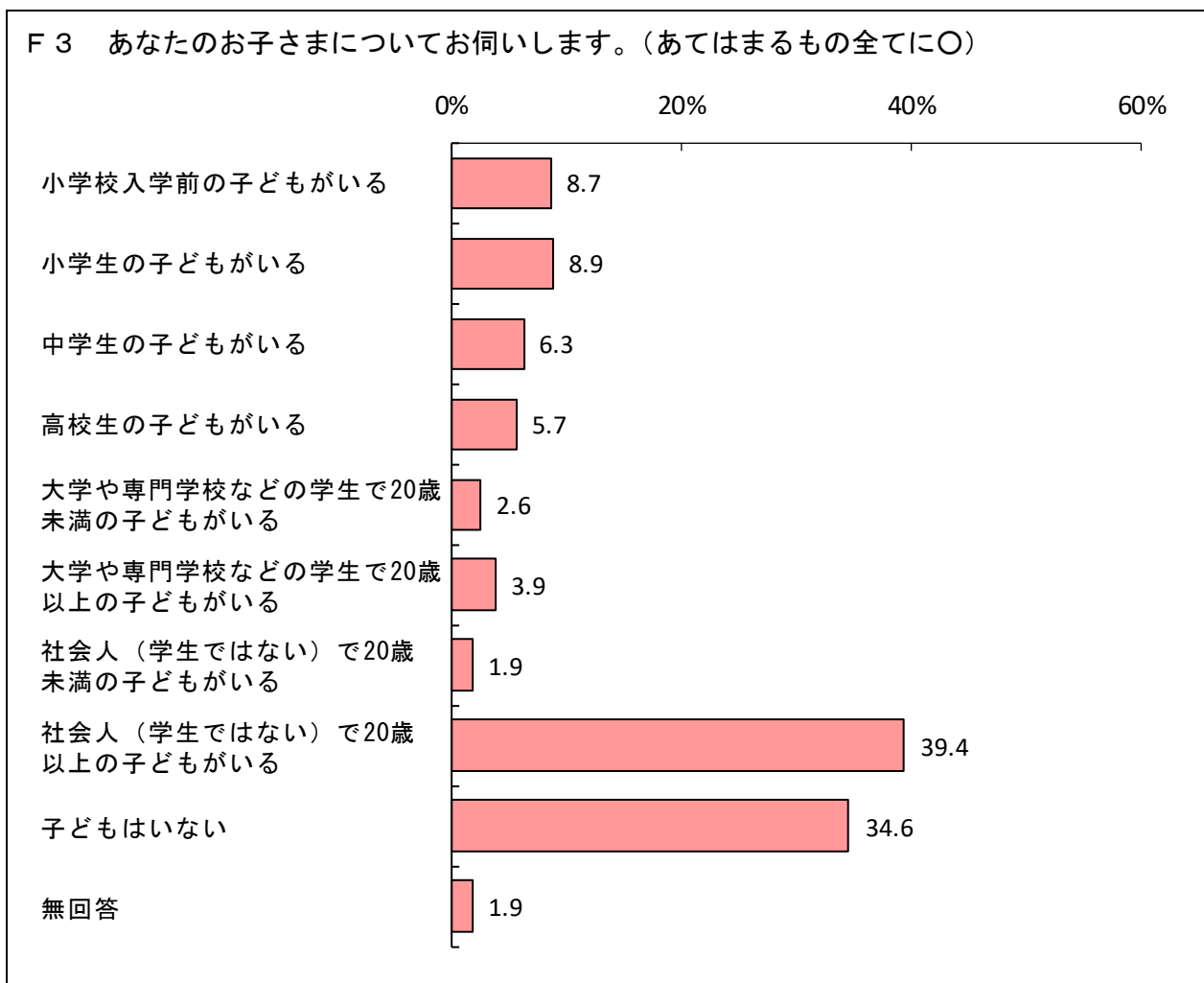
属性2：年齢

F 2 あなたの年齢についてお伺いします。(〇は1つ)



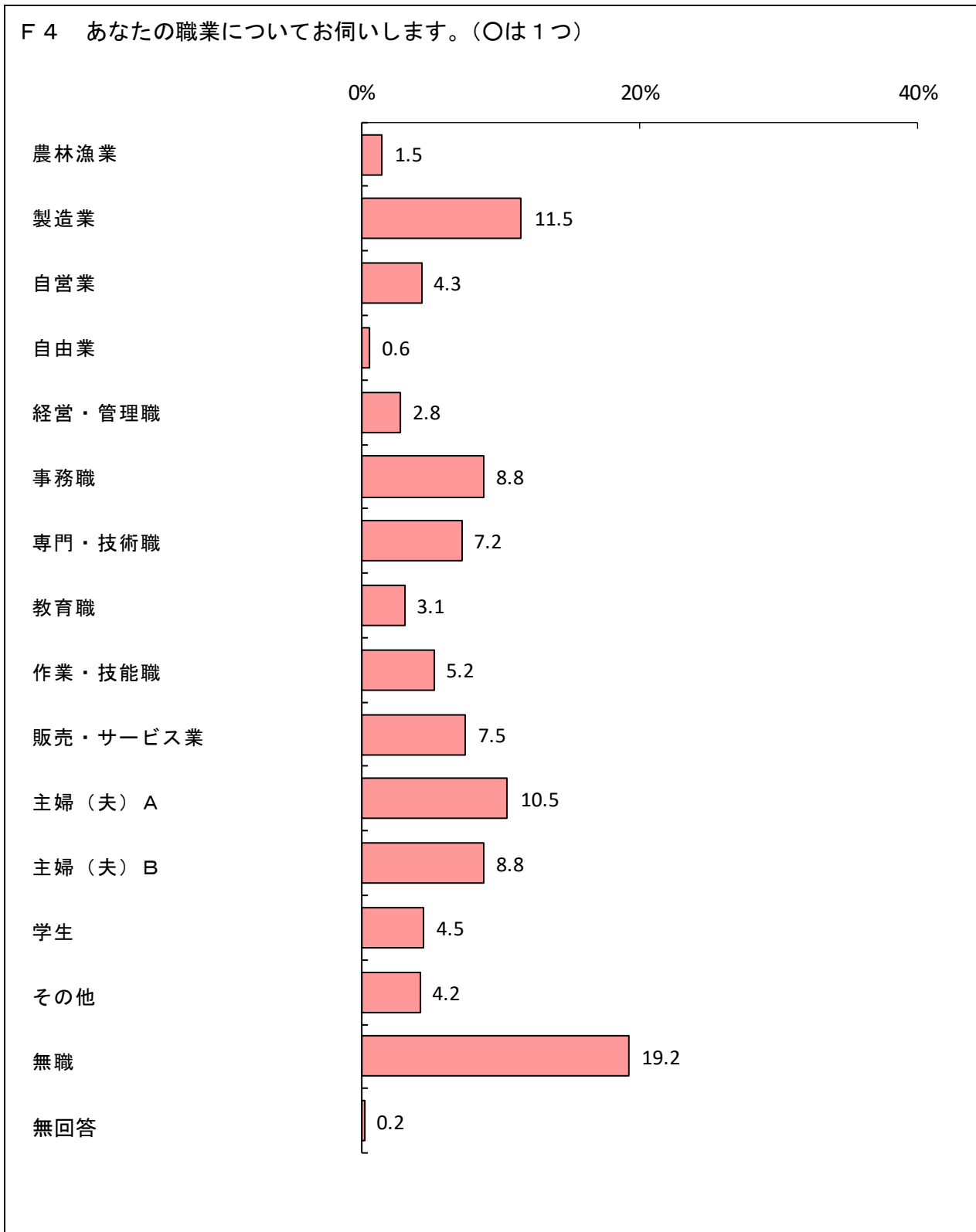
回答者の年齢は、「10代」2.3%、「20代」11.2%、「30代」11.8%、「40代」14.5%、「50代」17.2%、「60~64歳」7.5%、「65~69歳」7.0%、「70代以上」28.6%となりました。

属性3：子どもの有無



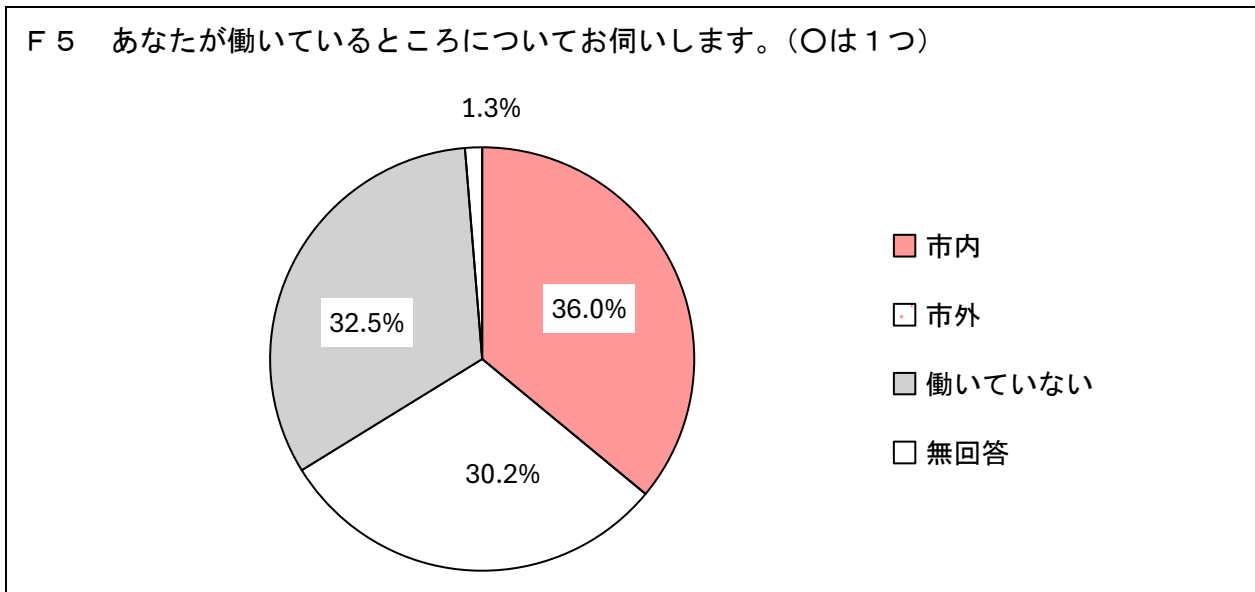
回答者の子どもの有無は、「小学校入学前の子どもがいる」8.7%、「小学生の子どもがいる」8.9%、「中学生の子どもがいる」6.3%、「高校生の子どがいる」5.7%、「大学や専門学校などの学生で20歳未満の子どもがいる」2.6%、「大学や専門学校などの学生で20歳以上の子どもがいる」3.9%、「社会人（学生ではない）で20歳未満の子どもがいる」1.9%、「社会人（学生ではない）で20歳以上の子どもがいる」39.4%、「子どもはいない」34.6%となりました。

属性4：職業



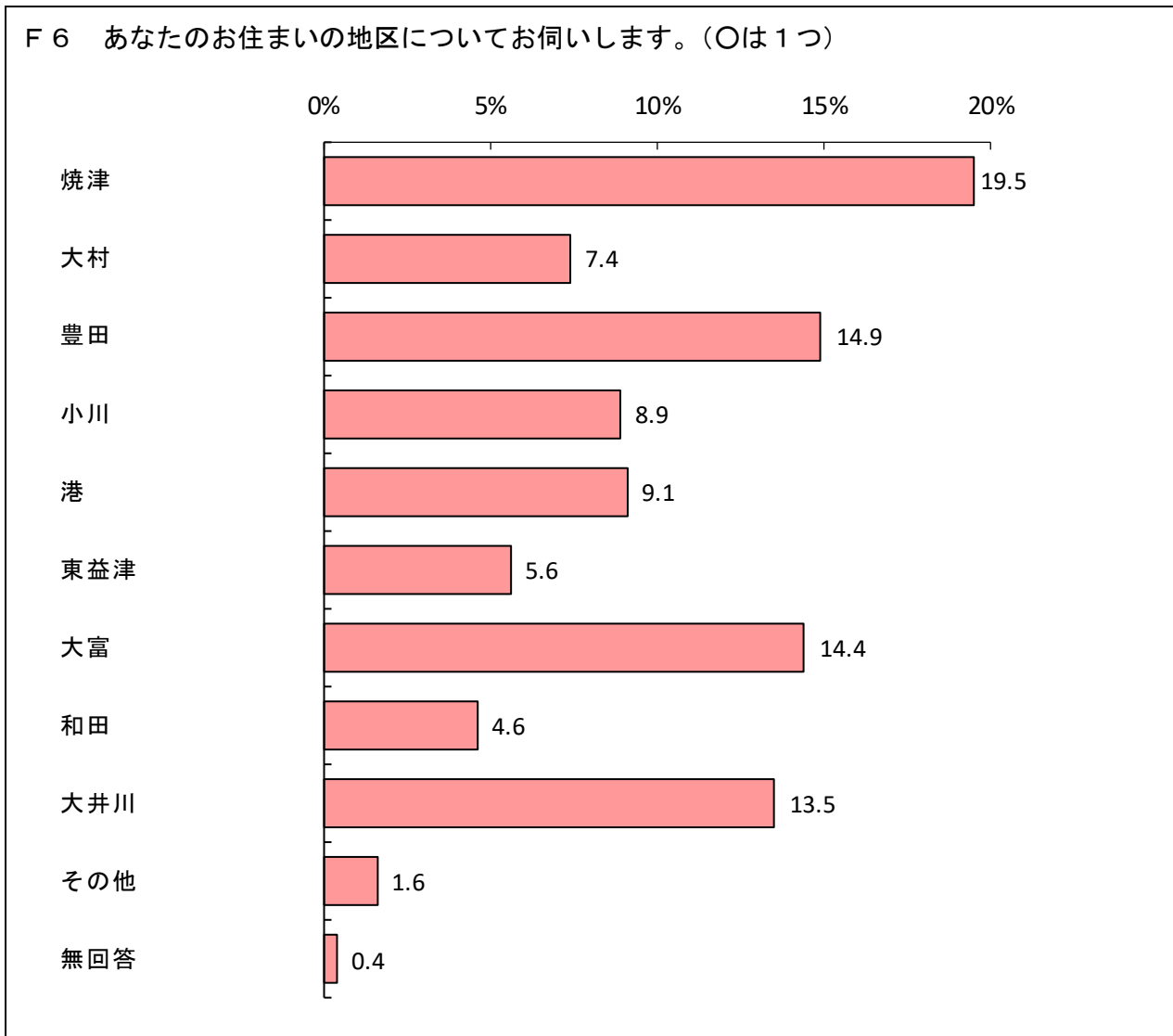
回答者の職業は、「無職」を除き、「製造業」11.5%が最も多く、以下、「主婦(夫) A パート・内職」10.5%、「事務職」8.8%、「主婦(夫) B 家事専業」8.8%、「販売・サービス業」7.5%、「専門・技術職」7.2%などとなりました。

属性5：勤務地



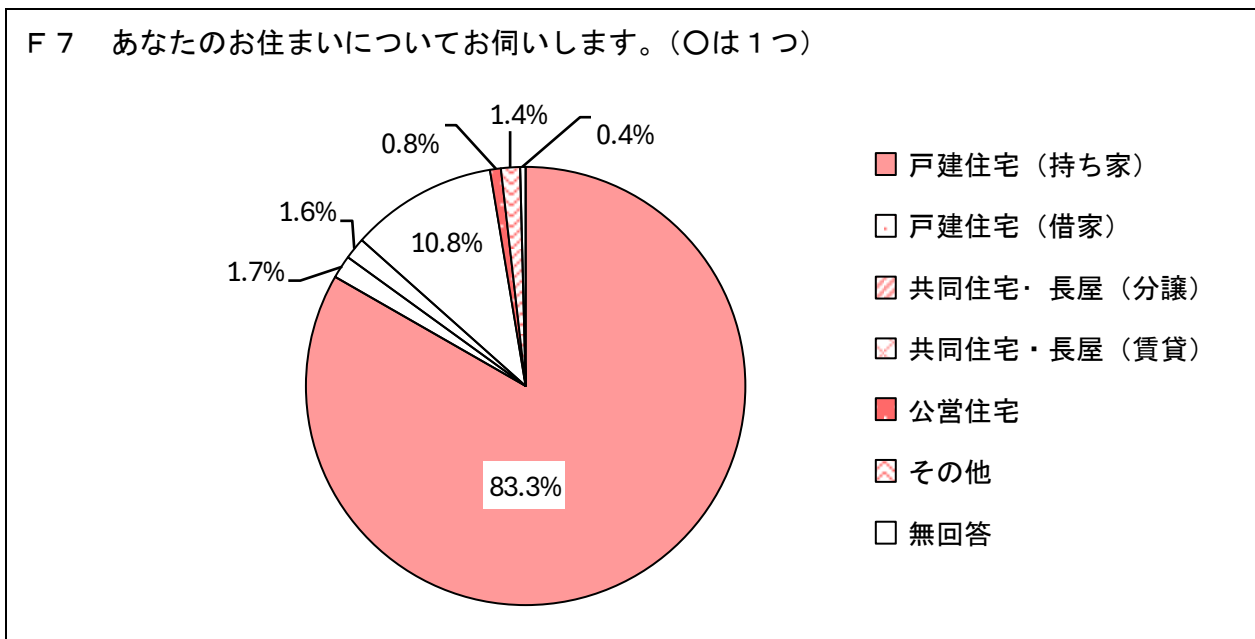
回答者の勤務地は、「市内」36.0%、「市外」30.2%、「働いていない」32.5%となりました。

属性6：居住地区



回答者の居住地区は、「焼津」19.5%、「大村」7.4%、「豊田」14.9%、「小川」8.9%、「港」9.1%、「東益津」5.6%、「大富」14.4%、「和田」4.6%、「大井川」13.5%となりました。

属性7：居住形態

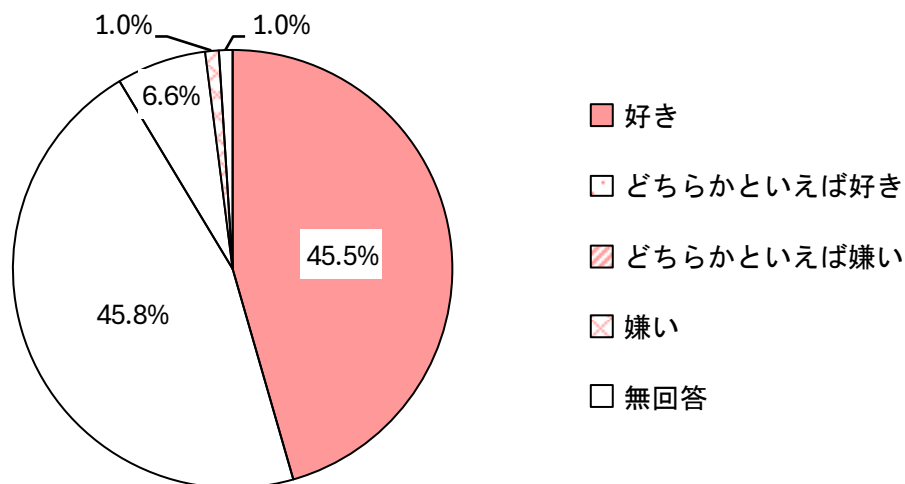


回答者の居住形態は、「戸建住宅（持ち家）」83.3%が最も多く、以下、「共同住宅・長屋（賃貸）」10.8%、「戸建住宅（借家）」1.7%、「共同住宅・長屋（分譲）」1.6%などとなりました。

【焼津市の住みやすさについて】

(1) 焼津市が好きか

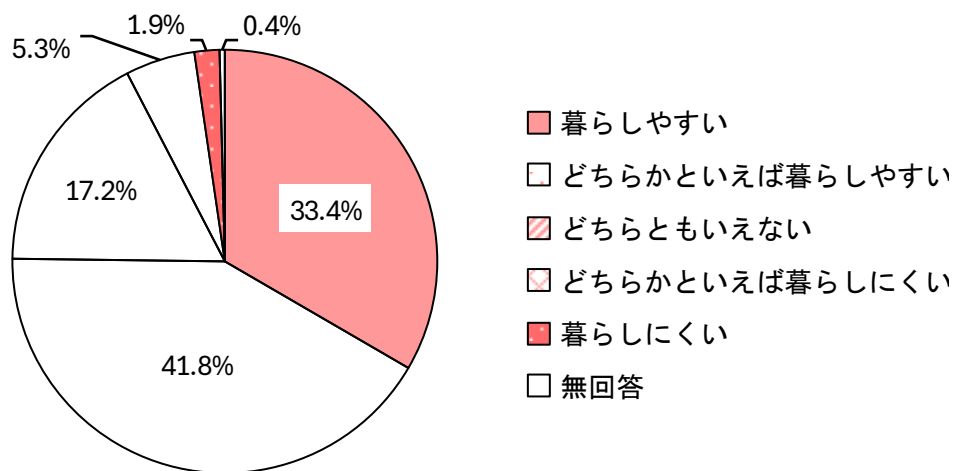
問1 あなたは、焼津市が好きですか。(○は1つ)



焼津市が好きかは、「好き」45.5%と「どちらかといえば好き」45.8%を合計した『好き』は91.4%となりました。一方、「どちらかといえば嫌い」6.6%と「嫌い」1.0%を合計した『嫌い』は7.6%となりました。

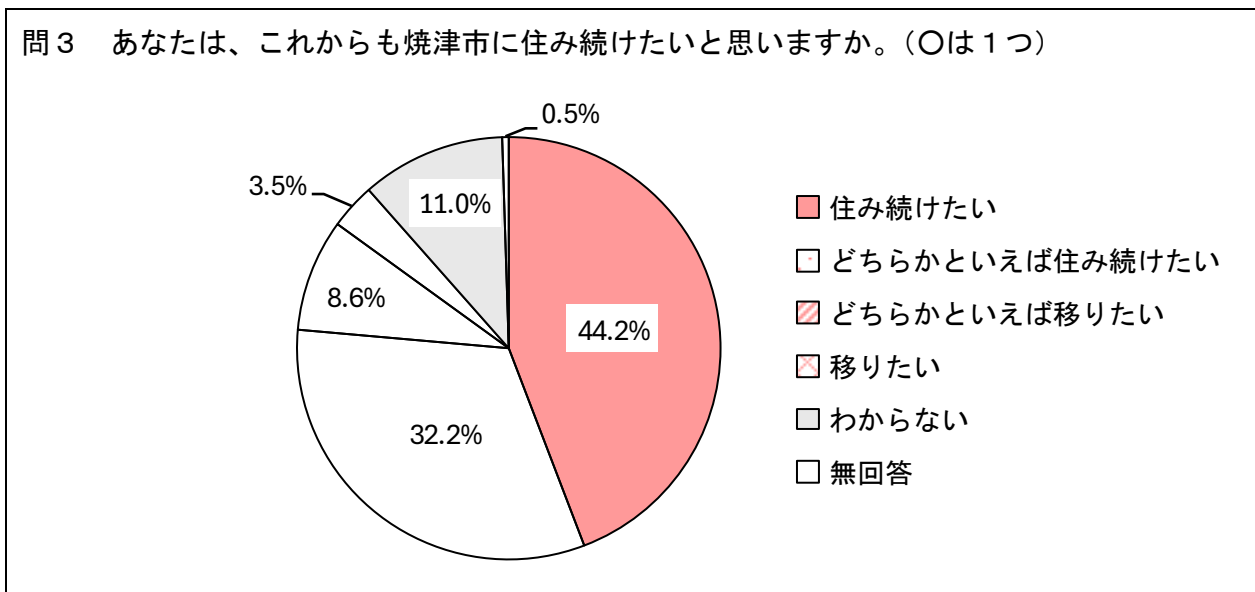
(2) 焼津市は暮らしやすいか

問2 あなたにとって、焼津市は暮らしやすいところですか。それとも暮らしにくいところですか。(○は1つ)



焼津市は暮らしやすいかは、「暮らしやすい」33.4%と「どちらかといえば暮らしやすい」41.8%を合計した『暮らしやすい』は75.2%となりました。一方、「どちらかといえば暮らしにくい」5.3%と「暮らしにくい」1.9%を合計した『暮らしにくい』は7.2%となりました。

(3) 焼津市に住み続けたいか



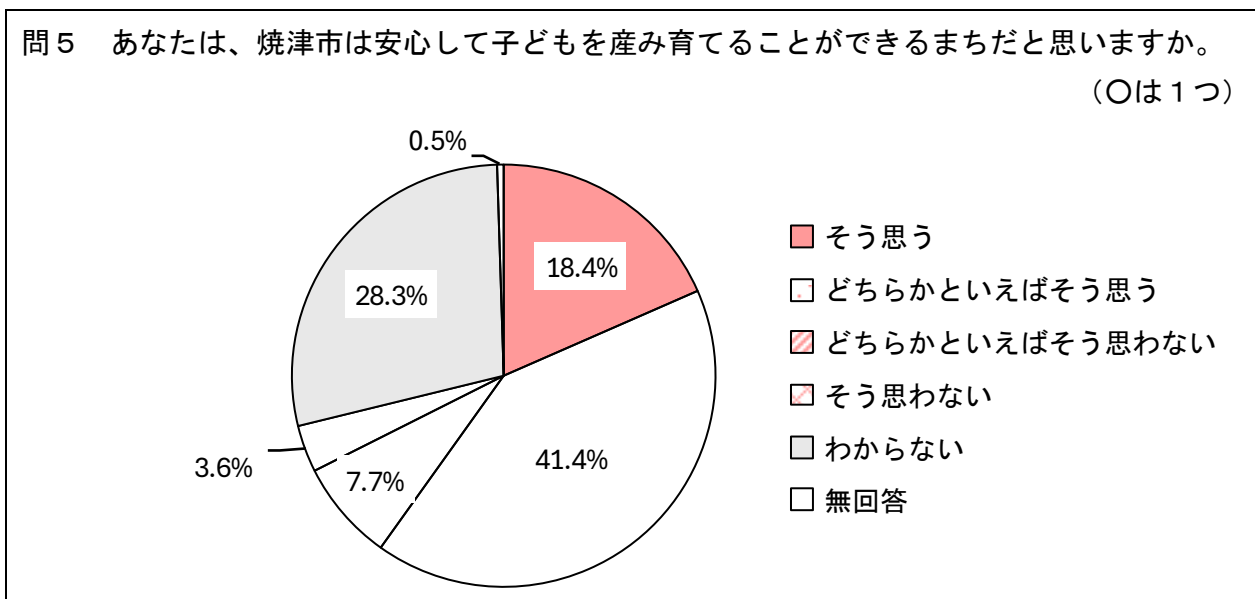
焼津市に住み続けたいかは、「住み続けたい」44.2%と「どちらかといえば住み続けたい」32.2%を合計した『住み続けたい』は76.4%となりました。一方、「どちらかといえば移りたい」8.6%と「移りたい」3.5%を合計した『移りたい』は12.1%となりました。

(4) 行政サービスの満足度

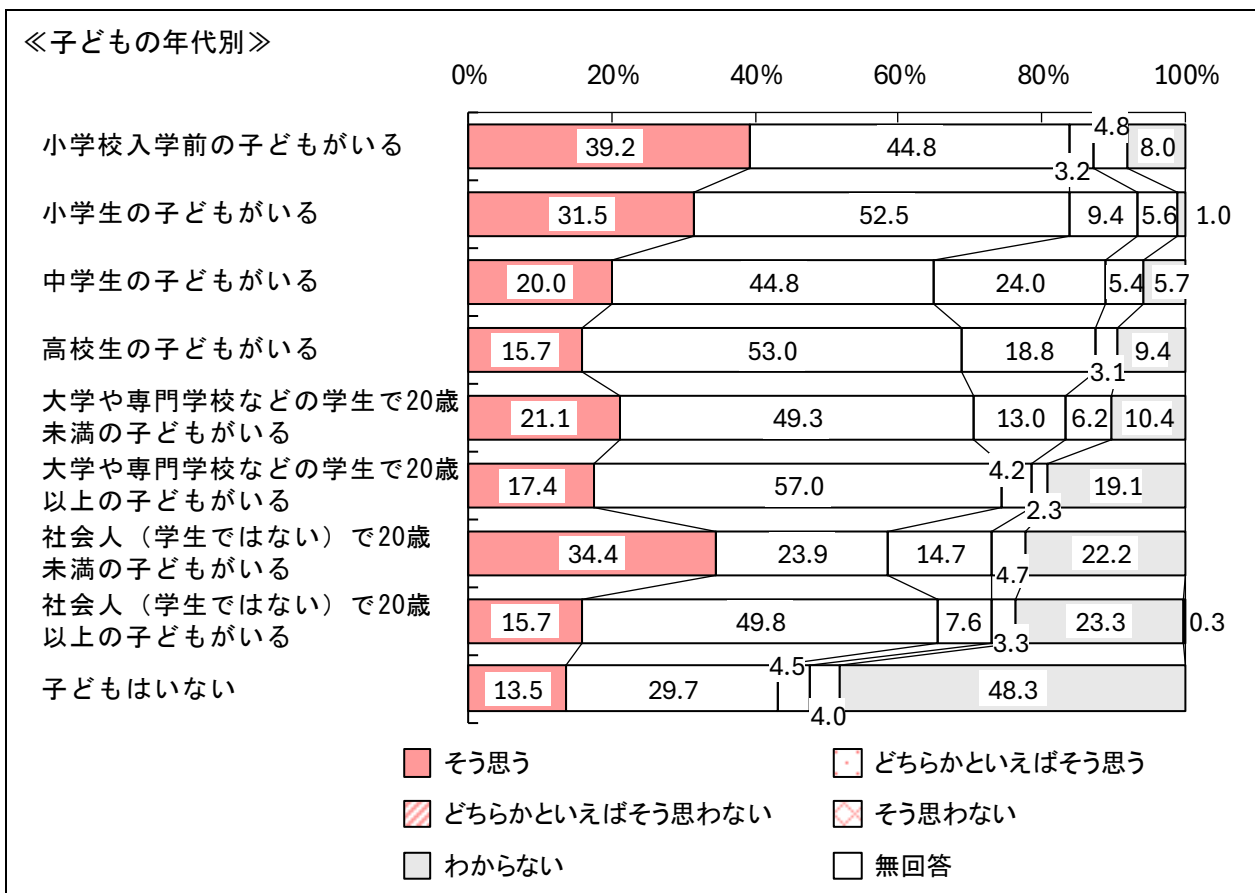


行政サービスの満足度は、「満足している」11.8%と「どちらかといえば満足している」46.4%を合計した『満足している』は58.2%となりました。一方、「どちらかといえば満足していない」14.8%と「満足していない」6.2%を合計した『満足していない』は21.0%となりました。

(5) 安心して子どもを産み育てることができるまちだと思うか

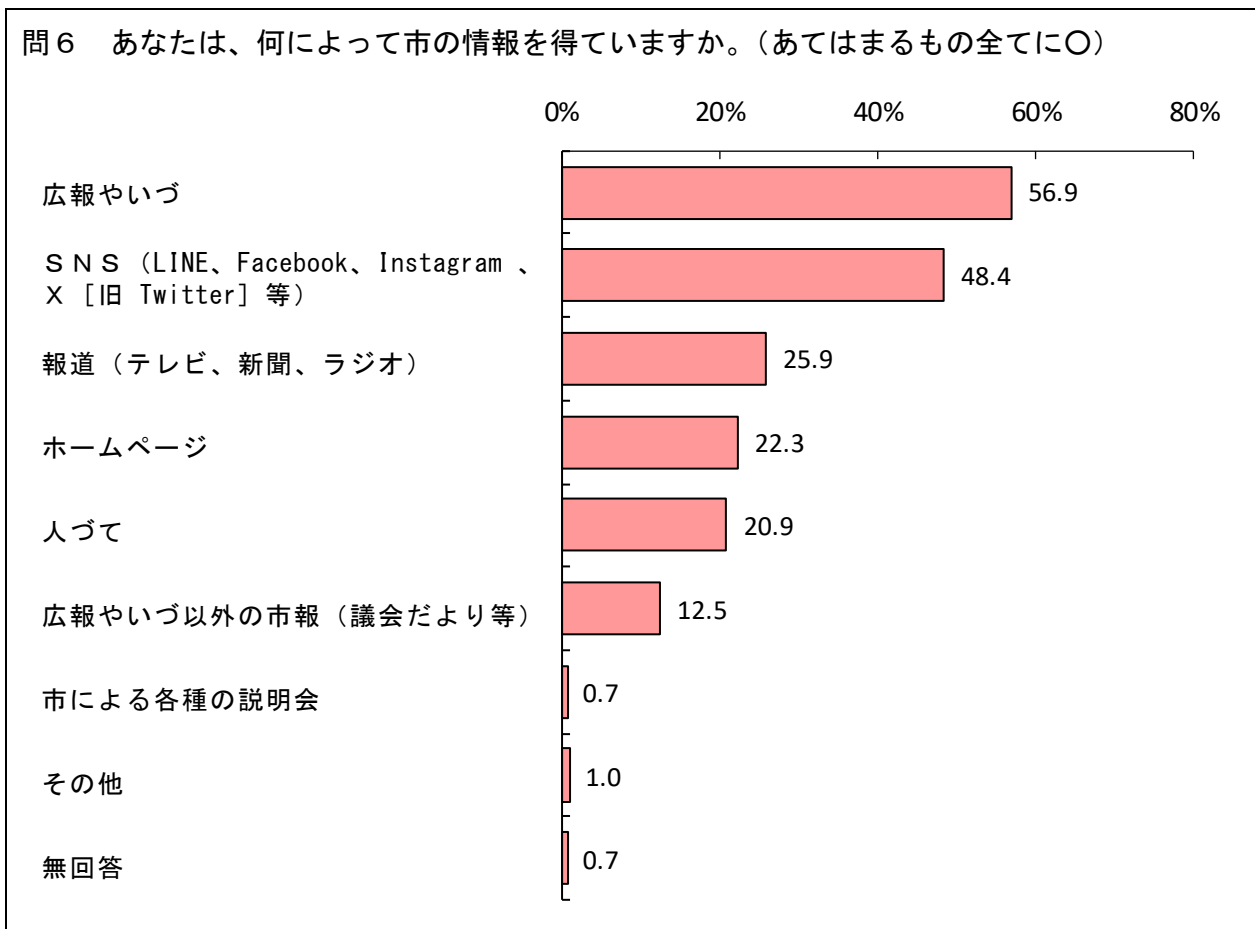


安心して子どもを産み育てることができるまちだと思うかは、「そう思う」18.4%と「どちらかといえばそう思う」41.4%を合計した『そう思う』は59.8%となりました。一方、「どちらかといえばそう思わない」7.7%と「そう思わない」3.6%を合計した『そう思わない』は11.3%となりました。

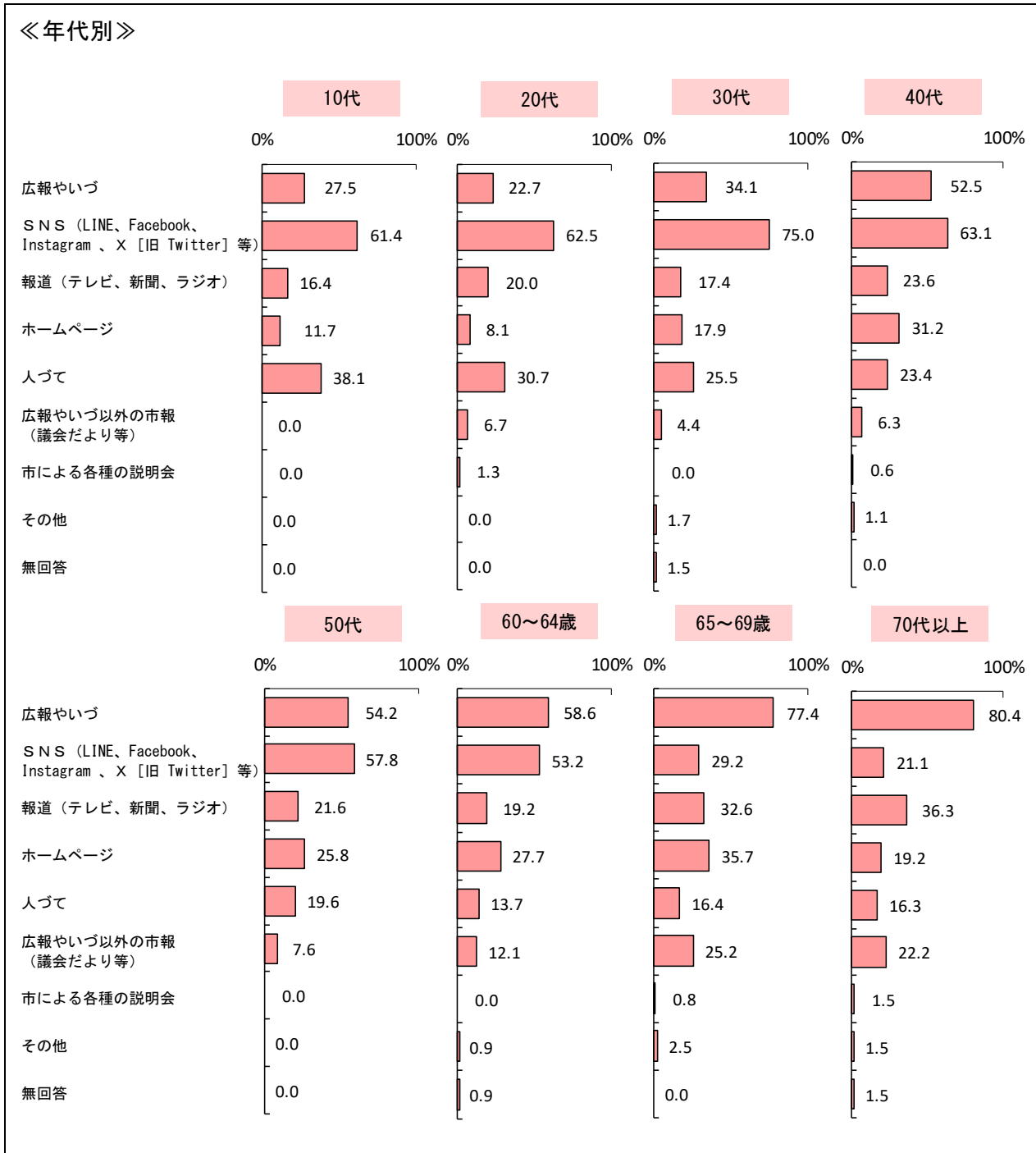


子どもの年代別で見ると、「小学校入学前の子どもがいる」「小学生の子どもがいる」で『そう思う』の割合が高く、8割を超えています。

(6) 市の情報を得る手段

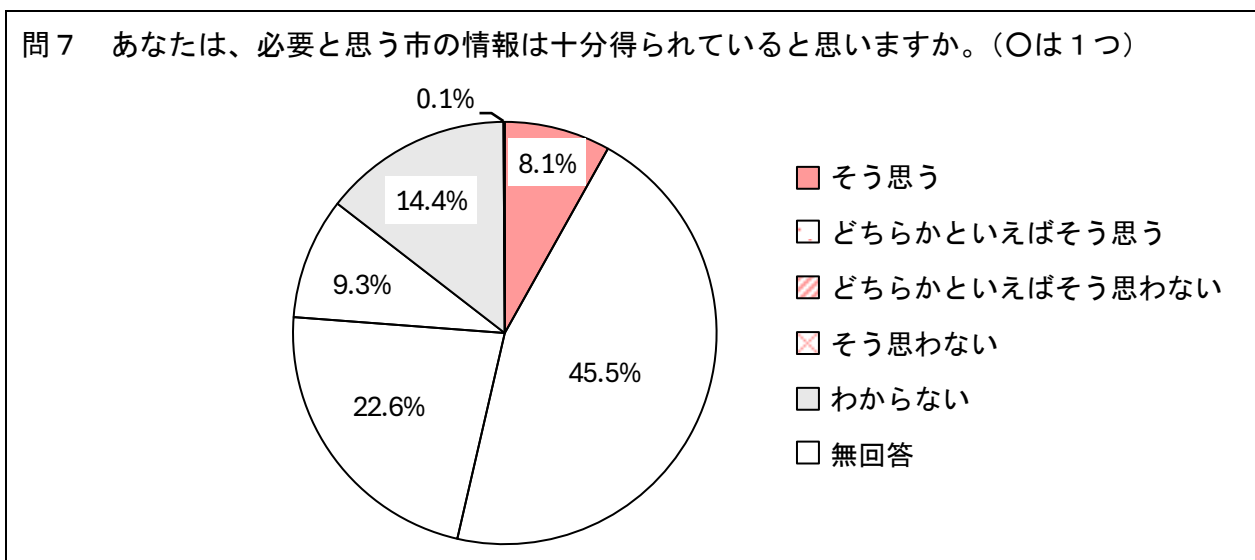


市の情報を得る手段は、「広報やいづ」56.9%が最も多く、以下、「SNS (LINE、Facebook、Instagram、X [旧 Twitter] 等)」48.4%、「報道 (テレビ、新聞、ラジオ)」25.9%、「ホームページ」22.3%などとなりました。

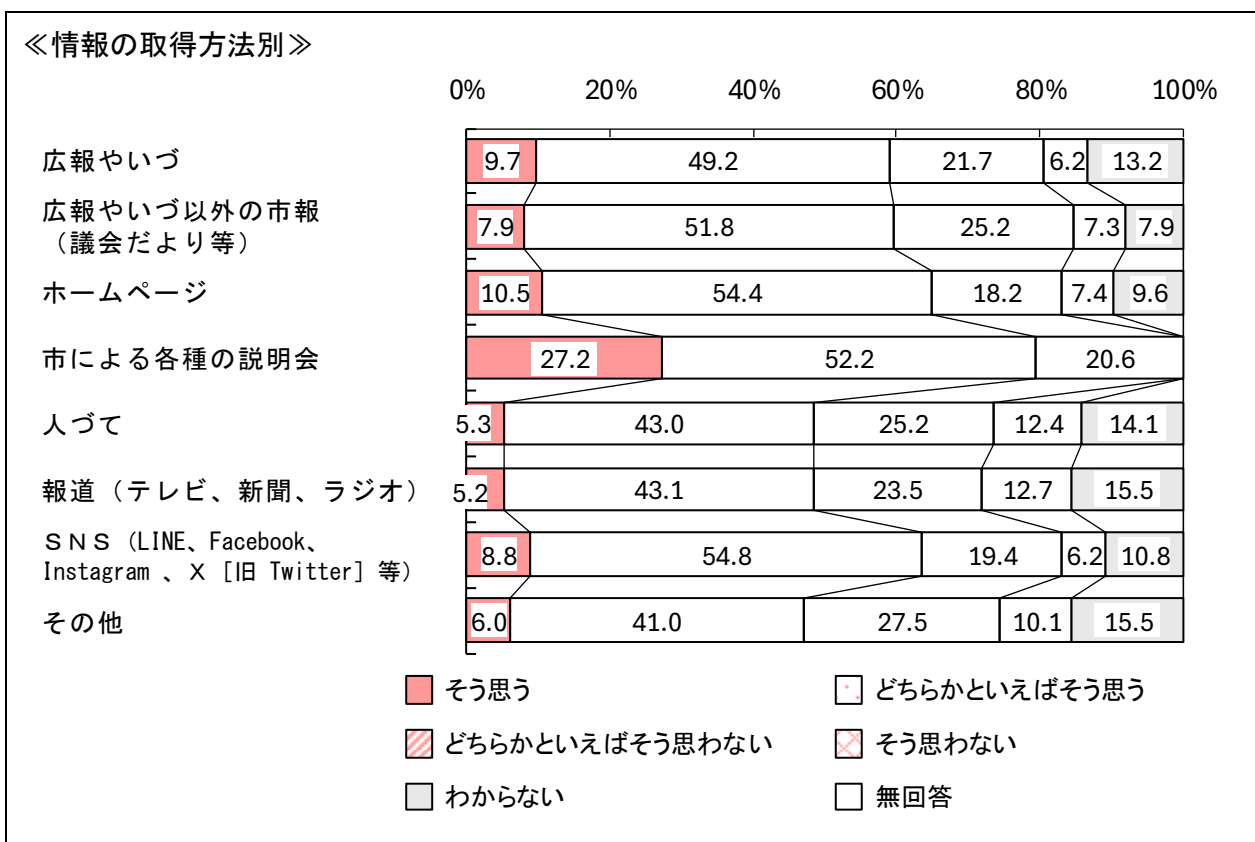


年代別で見ると、65～69歳・70代以上で「広報やいづ」の割合が高く、7割を超えています。また、50代以下で「SNS (LINE、Facebook、Instagram、X [旧 Twitter] 等)」の割合が最も高く、5割超となっています。

(7) 必要な市の情報は十分得られていると思うか



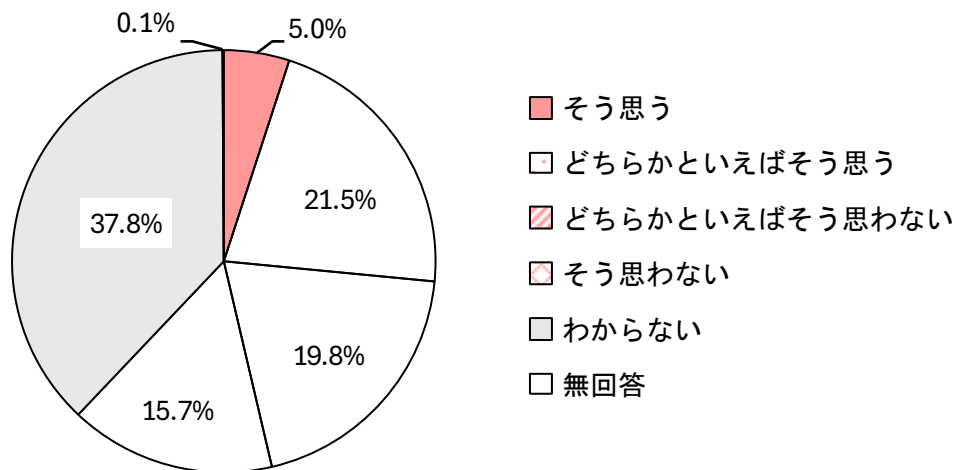
必要な市の情報は十分得られていると思うかは、「そう思う」8.1%と「どちらかといえばそう思う」45.5%を合計した『そう思う』は53.6%となりました。一方、「どちらかといえばそう思わない」22.6%と「そう思わない」9.3%を合計した『そう思わない』は31.9%となりました。



情報の取得方法別でみると、「市による各種の説明会」で『そう思う』の割合が高く、79.4%となっています。以下、「ホームページ」64.9%、「SNS(LINE、Facebook、Instagram、X[旧Twitter]等)」63.6%などとなりました。

(8) 市民の意見が行政に届きやすいと思うか

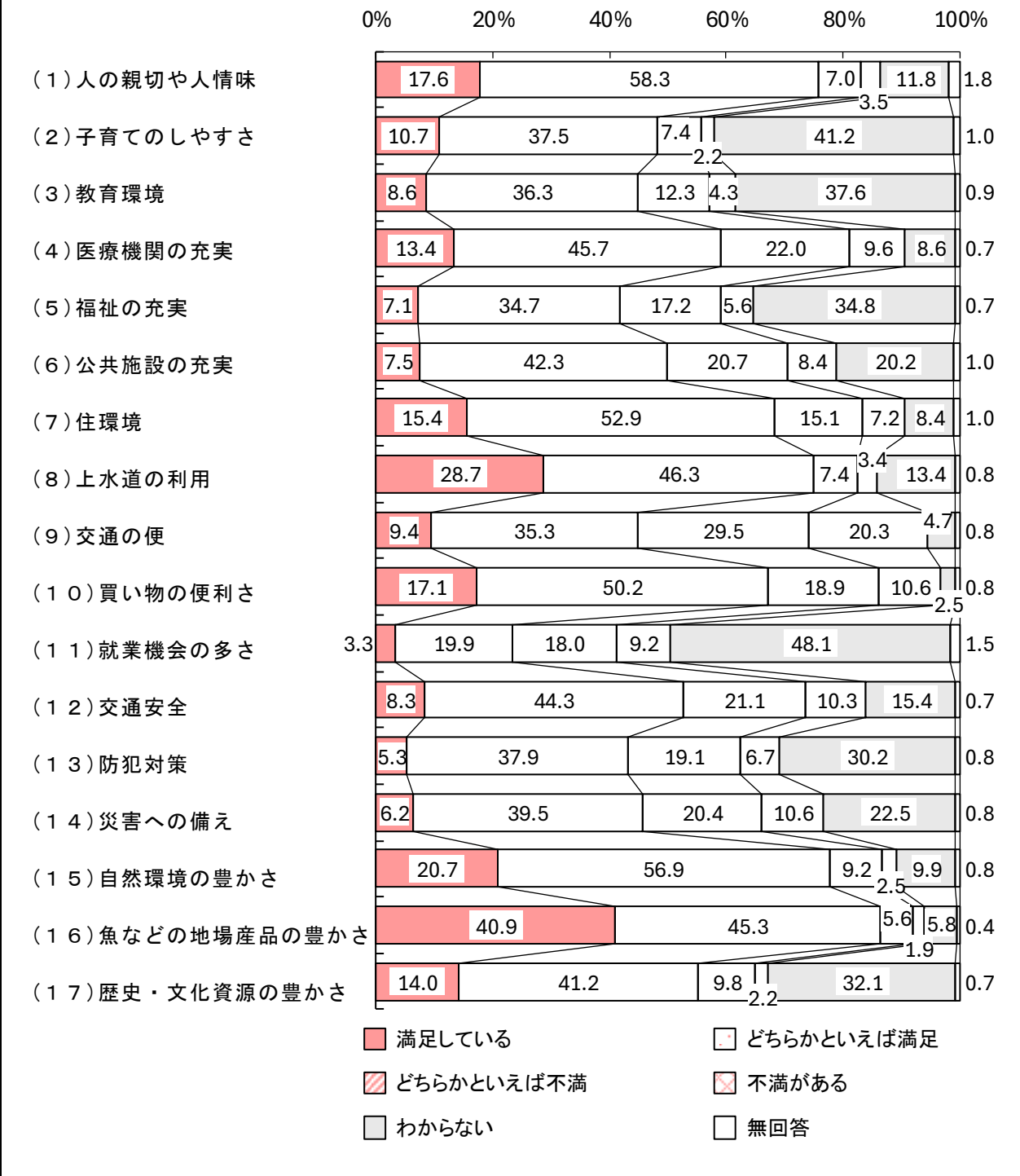
問8 あなたは、電話、メール、意見箱、各種説明会などを通じて、市民の意見が行政に届きやすいと思いますか。(〇は1つ)



市民の意見が行政に届きやすいと思うかは、「そう思う」5.0%と「どちらかといえばそう思う」21.5%を合計した『そう思う』は26.5%となりました。一方、「どちらかといえばそう思わない」19.8%と「そう思わない」15.7%を合計した『そう思わない』は35.6%となりました。

(9) 焼津市の都市環境等の満足度

問9 あなたは、以下の焼津市の都市環境等についてどの程度満足していますか。もしくは不満がありますか。(1)～(16)のそれぞれの項目について、あてはまるものを1つずつ選び、番号に○をつけてください。



焼津市の都市環境等の満足度で、「満足している」と「どちらかといえば満足」を合計した『満足』が多かった項目は、“(16) 魚などの地場産品の豊かさ” 86.2%、“(15) 自然環境の豊かさ” 77.6%、“(1) 人の親切や人情味” 75.9%などとなりました。一方、「どちらかといえば不満」と「不満がある」を合計した『不満』が多かった項目は、“(9) 交通の便” 49.8%などとなりました。

■焼津市の都市環境等の満足度による評価

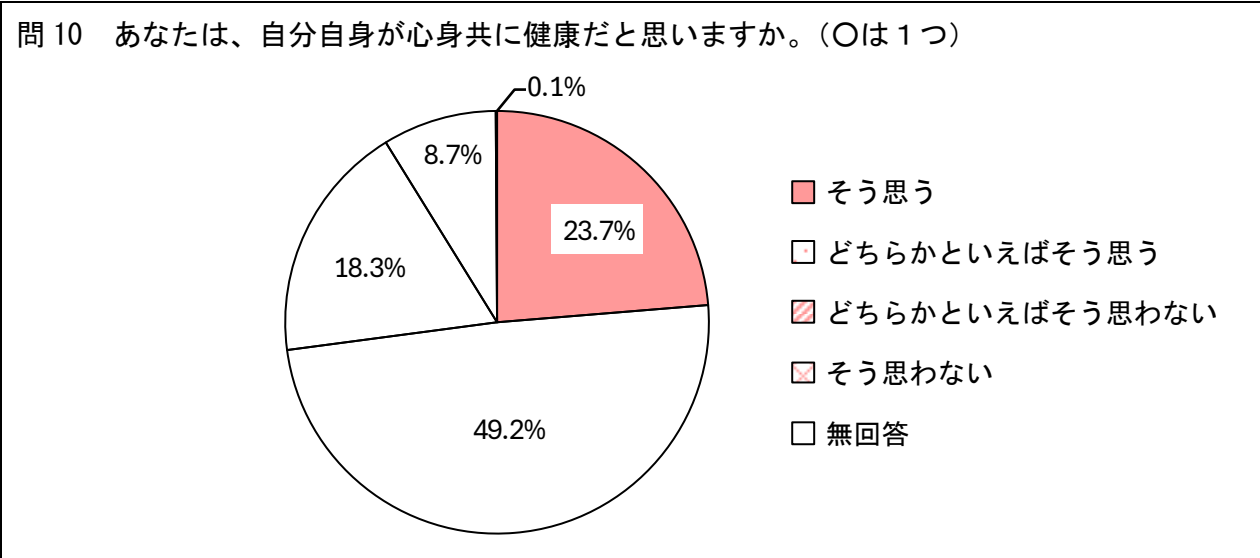
満足度の評価点が最も高い項目は、「(16) 魚などの地場産品の豊かさ」で 1.18、以下「(8) 上水道の利用」0.90、「(15) 自然環境の豊かさ」0.85 などとなりました。

順位	項目	満足度
1	(16) 魚などの地場産品の豊かさ	1.18
2	(8) 上水道の利用	0.90
3	(15) 自然環境の豊かさ	0.85
4	(1) 人の親切や人情味	0.81
5・6	(7) 住環境	0.55
	(17) 歴史・文化資源の豊かさ	0.55
7	(2) 子育てのしやすさ	0.47
8	(10) 買い物の便利さ	0.44
9	(3) 教育環境	0.33
10	(4) 医療機関の充実	0.31
11	(5) 福祉の充実	0.21
12	(6) 公共施設の充実	0.20
13	(12) 交通安全	0.19
14	(13) 防犯対策	0.16
15	(14) 災害への備え	0.10
16	(11) 就業機会の多さ	-0.10
17	(9) 交通の便	-0.16

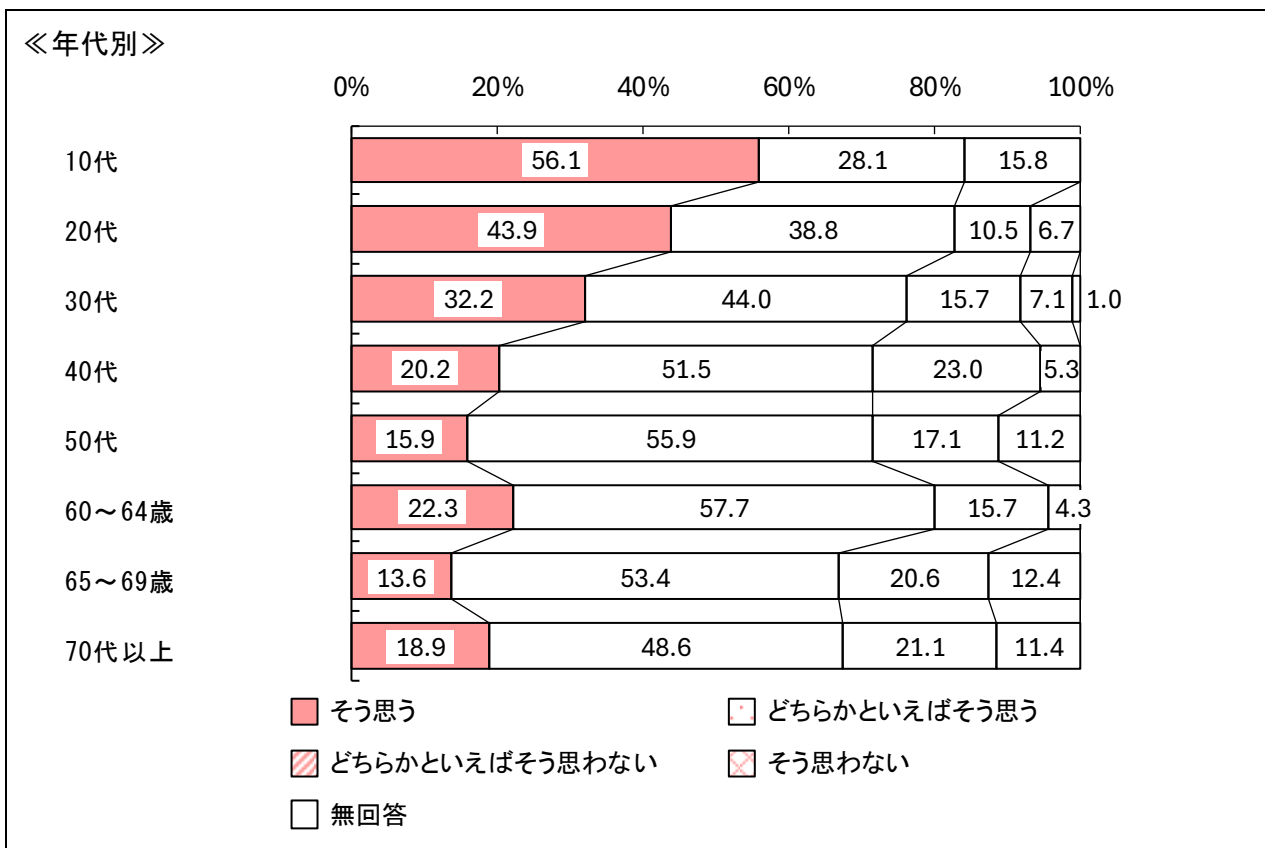
※項目ごとに、「満足している」2点、「どちらかといえば満足」1点、「どちらかといえば不満」-1点、「不満がある」-2点、「わからない」0点として加算し、回答者数（無回答を除く）で割ったものを評価点としています。

【自分や家族・地域の状況やそれに対する考え方などについて】

(10) 心身共に健康だと思うか

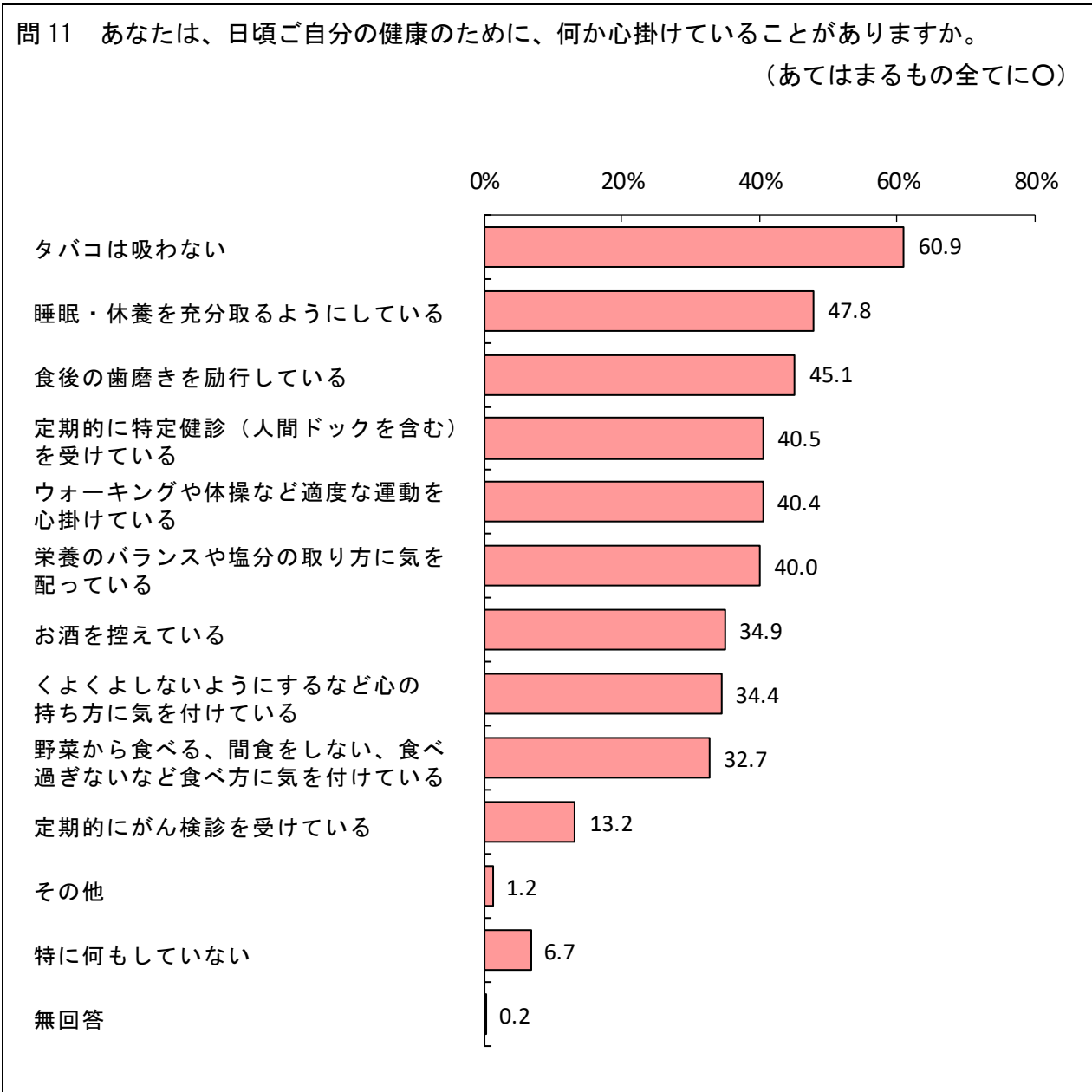


心身共に健康だと思うかは、「そう思う」23.7%と「どちらかといえばそう思う」49.2%を合計した『そう思う』は72.9%となりました。一方、「どちらかといえばそう思わない」18.3%と「そう思わない」8.7%を合計した『そう思わない』は27.0%となりました。



年代別でみると、10代・20代・60～64歳で『そう思う』の割合が高く、8割となっています。一方、65～69歳・70代以上で『そう思わない』の割合が高く、3割となっています。

(11) 健康のために心掛けていること



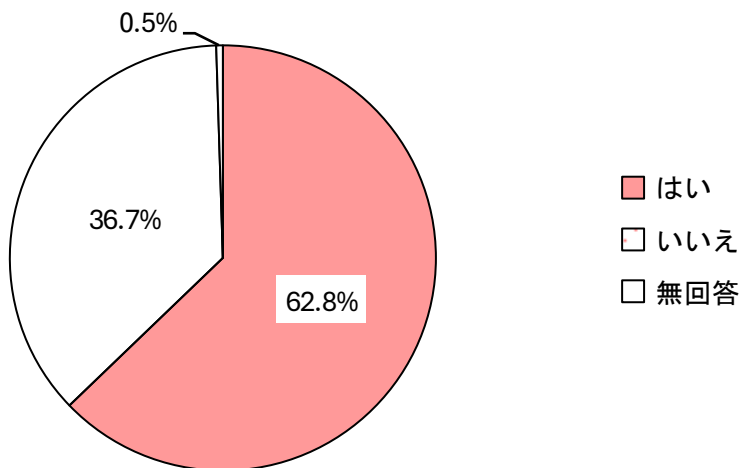
健康のために心掛けていることは、「タバコは吸わない」60.9%が最も多く、以下、「睡眠・休養を充分取るようにしている」47.8%、「食後の歯磨きを励行している」45.1%などとなりました。

(12) かかりつけ医・かかりつけ歯科医を持っているか

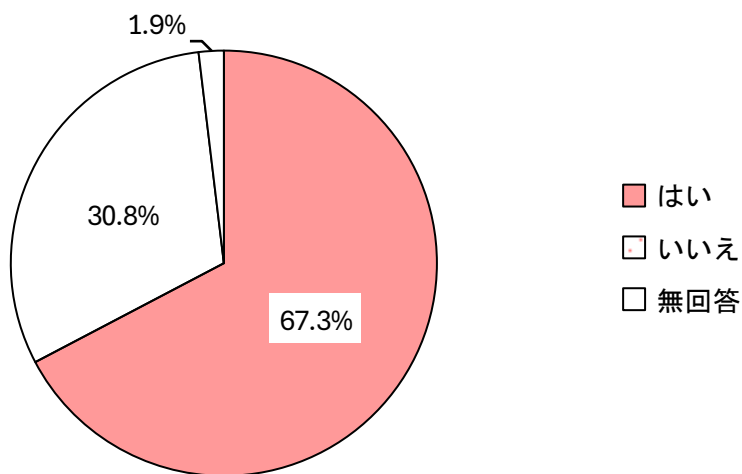
問 12 あなたは、地域で相談できるかかりつけ医やかかりつけ歯科医を持っていますか。

(○は1つ)

【かかりつけ医】



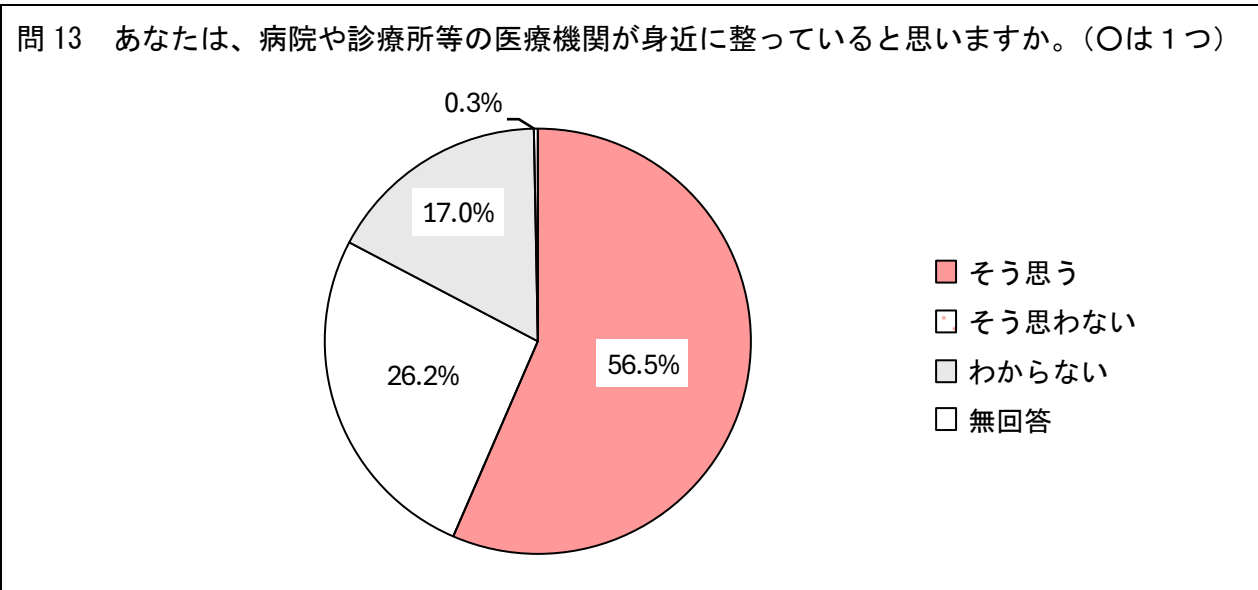
【かかりつけ歯科医】



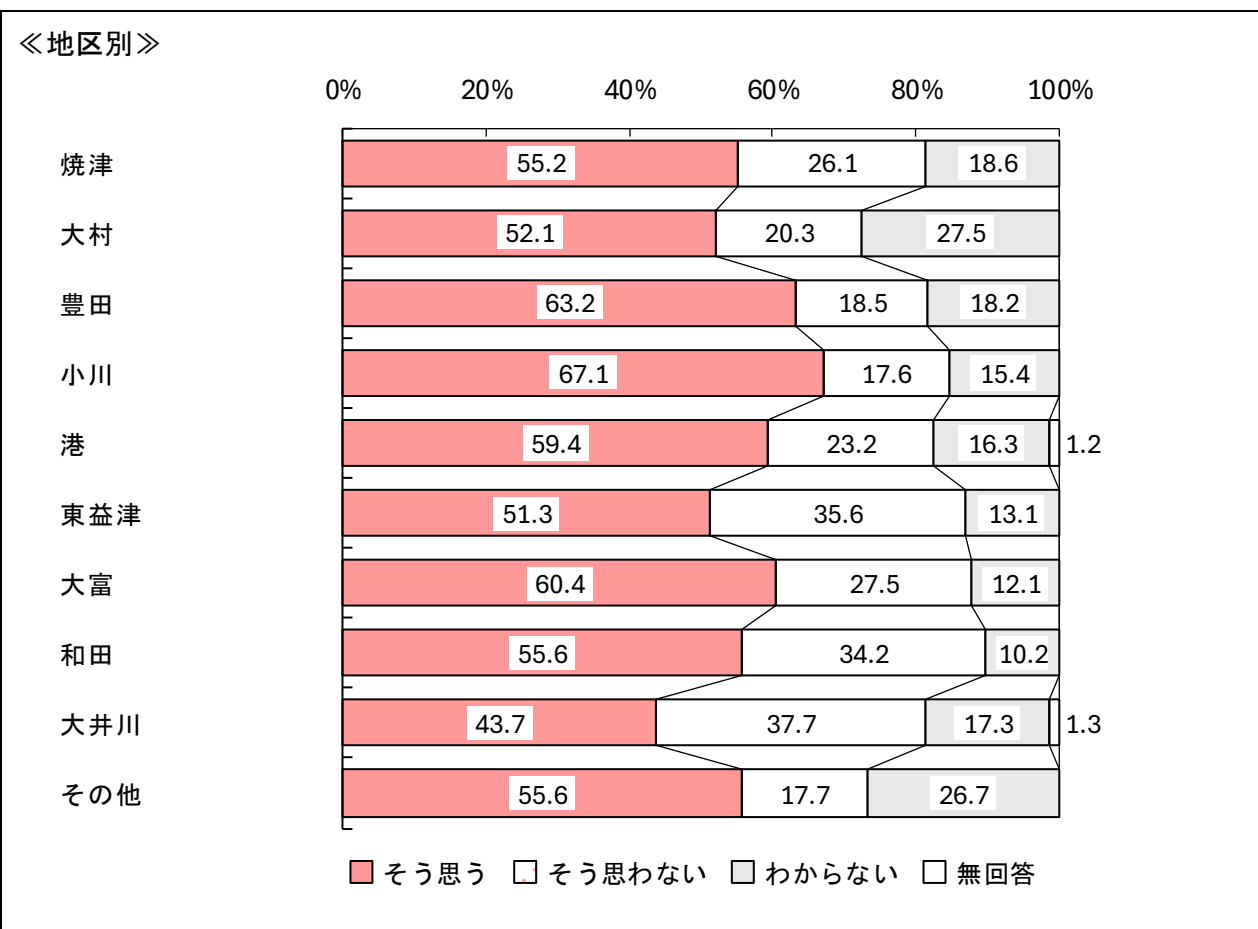
かかりつけ医を持っているかは、「はい」62.8%、「いいえ」36.7%となりました。

かかりつけ歯科医を持っているかは、「はい」67.3%、「いいえ」30.8%となりました。

(13) 医療機関は身近に整っていると思うか

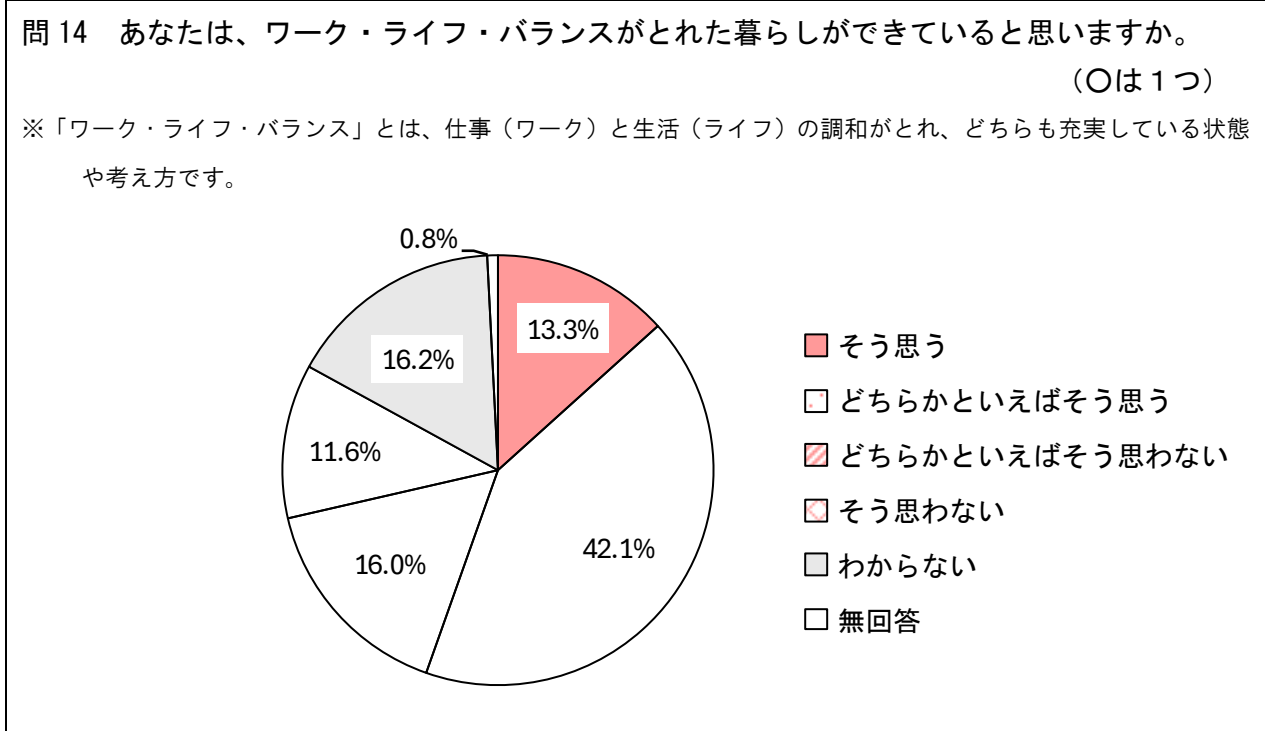


医療機関が身近に整っていると思うかは、「そう思う」56.5%、「そう思わない」26.2%となりました。



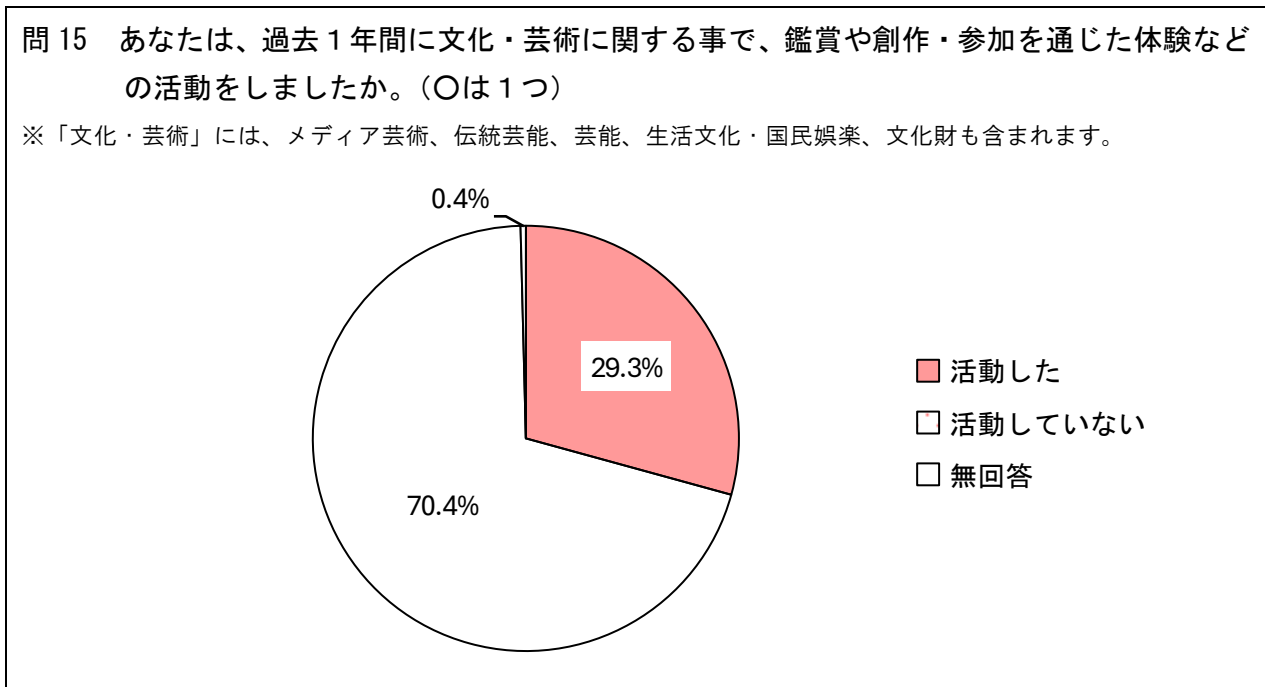
地区別で見ると、「その他」を除き、「豊田」「小川」「大富」で「そう思う」の割合が高く、6割を超えています。一方、「大井川」で「そう思わない」の割合が高く、37.7%となっています。

(14) ワーク・ライフ・バランスがとれた暮らし



ワーク・ライフ・バランスがとれた暮らしができていますか、は、「そう思う」13.3%と「どちらかといえばそう思う」42.1%を合計した『そう思う』は55.4%となりました。一方、「どちらかといえばそう思わない」16.0%と「そう思わない」11.6%を合計した『そう思わない』は27.6%となりました。

(15) 文化・芸術に関する活動の有無



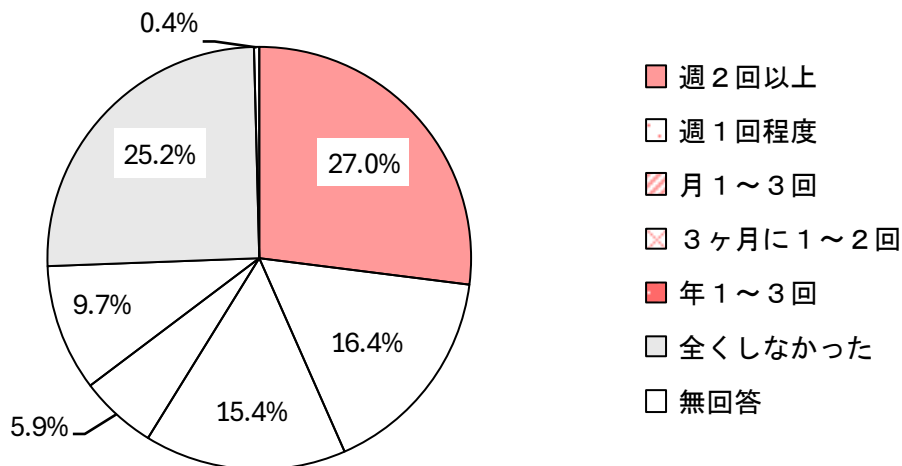
文化・芸術に関する活動の有無は、「はい」29.3%、「いいえ」70.4%となりました。

(16) スポーツの頻度

問 16 あなたは、スポーツ（軽運動を含む）を、過去1年間で平均してどのくらい行いましたか。

（○は1つ）

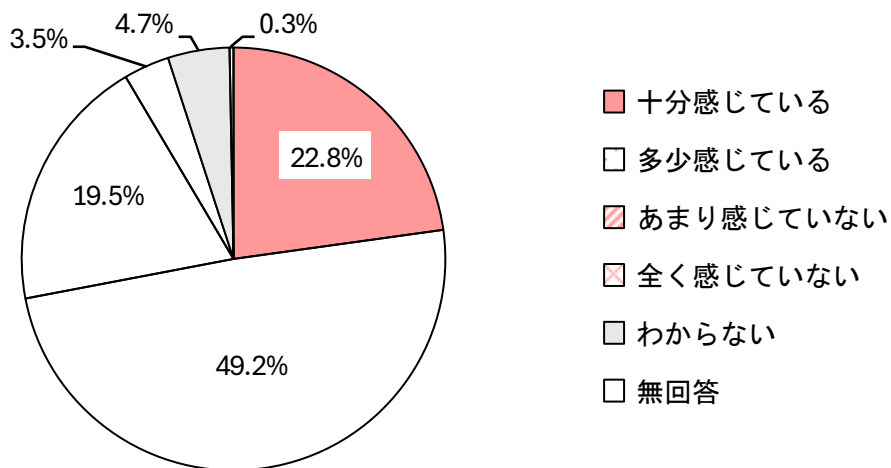
※「スポーツ」とは、労働（生産活動）以外の身体活動のことです。ウォーキングや体操など、楽しみや気晴らしに行う軽運動もスポーツに含まれます。



スポーツの頻度は、「週2回以上」27.0%、「週1回程度」16.4%、「月1～3回」15.4%、「3ヶ月に1～2回」5.9%、「年1～3回」9.7%となりました。一方、「全くしなかった」は25.2%でした。

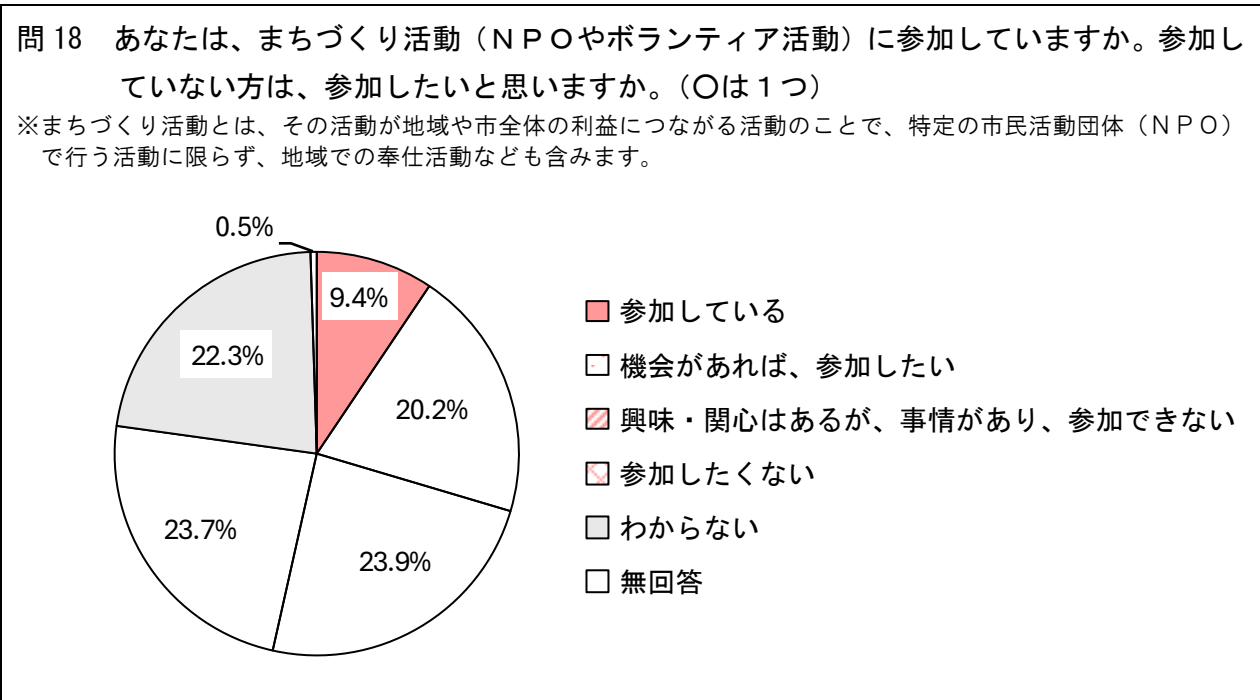
(17) 現在、生きがい（喜びや楽しみ）を感じているか

問 17 あなたは現在、生きがい（喜びや楽しみ）を感じていますか。（○は1つ）



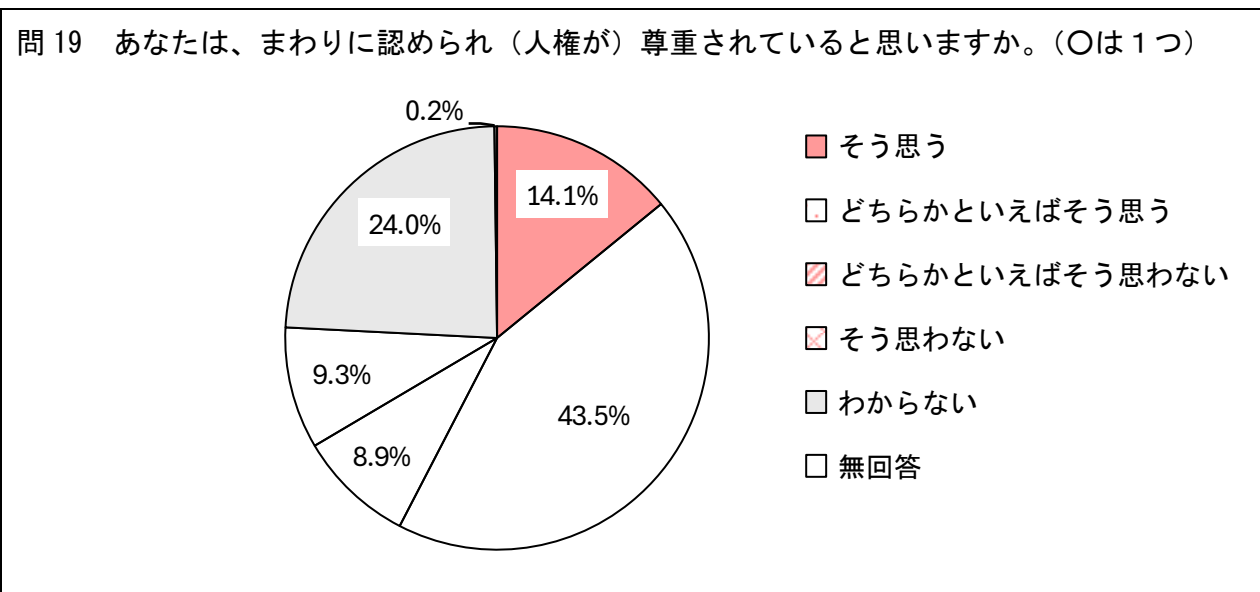
現在、生きがい（喜びや楽しみ）を感じているかは、「十分感じている」22.8%と「多少感じている」49.2%を合計した『感じている』は71.9%となりました。一方、「あまり感じていない」19.5%と「全く感じていない」3.5%を合計した『感じていない』は23.0%となりました。

(18) まちづくり活動（NPOやボランティア活動）に参加したいと思うか



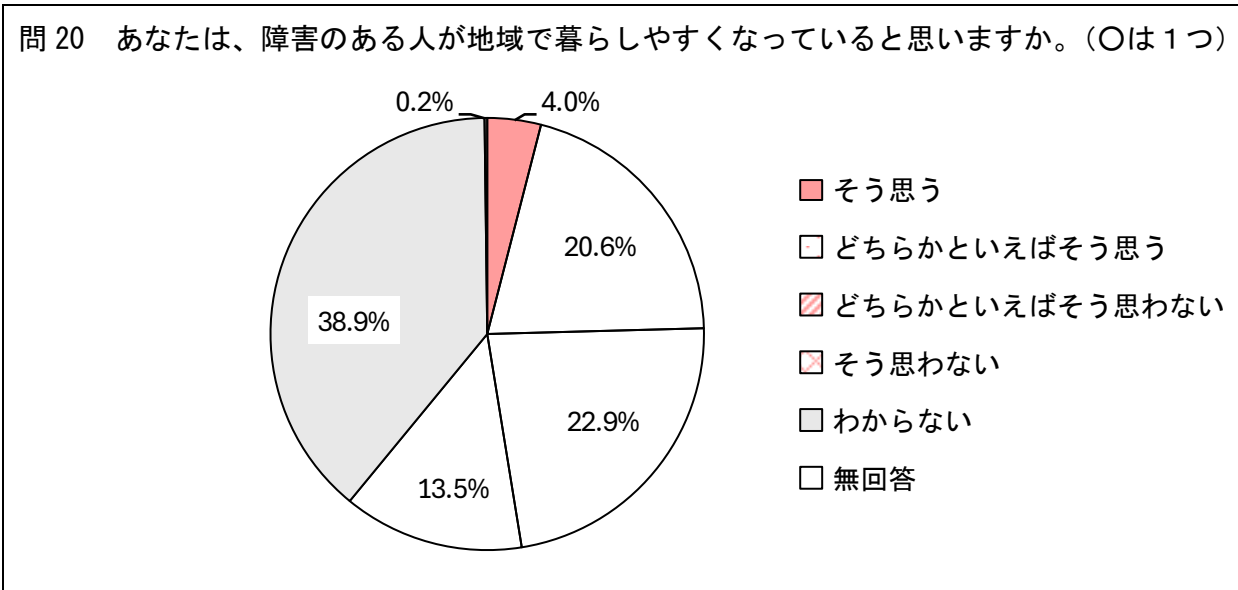
まちづくり活動（NPOやボランティア活動）に参加したいと思うかは、「参加している」9.4%と「機会があれば、参加したい」20.2%を合計した『参加している・したい』は29.6%となりました。一方、「興味・関心はあるが、事情があり、参加できない」23.9%と「参加したくない」23.7%を合計した『参加できない・したくない』は47.6%となりました。

(19) まわりに認められ（人権が）尊重されていると思うか



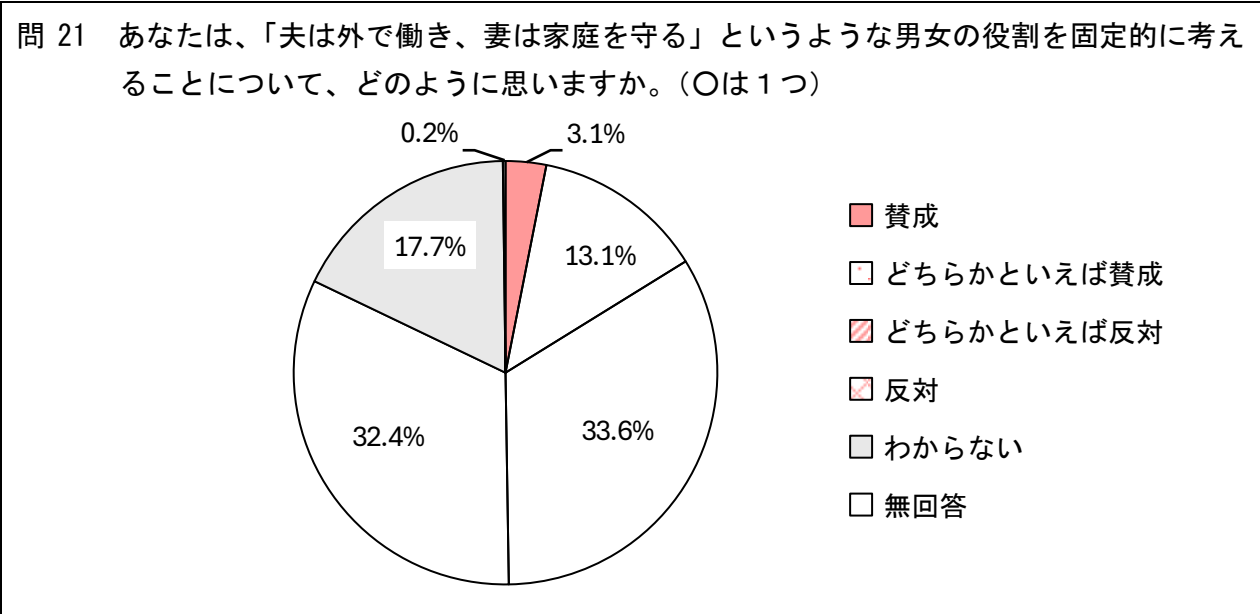
まわりに認められ（人権が）尊重されていると思うかは、「そう思う」14.1%と「どちらかといえばそう思う」43.5%を合計した『そう思う』は57.6%となりました。一方、「どちらかといえばそう思わない」8.9%と「そう思わない」9.3%を合計した『そう思わない』は18.2%となりました。

(20) 障害のある人が地域で暮らしやすくなっていると思うか

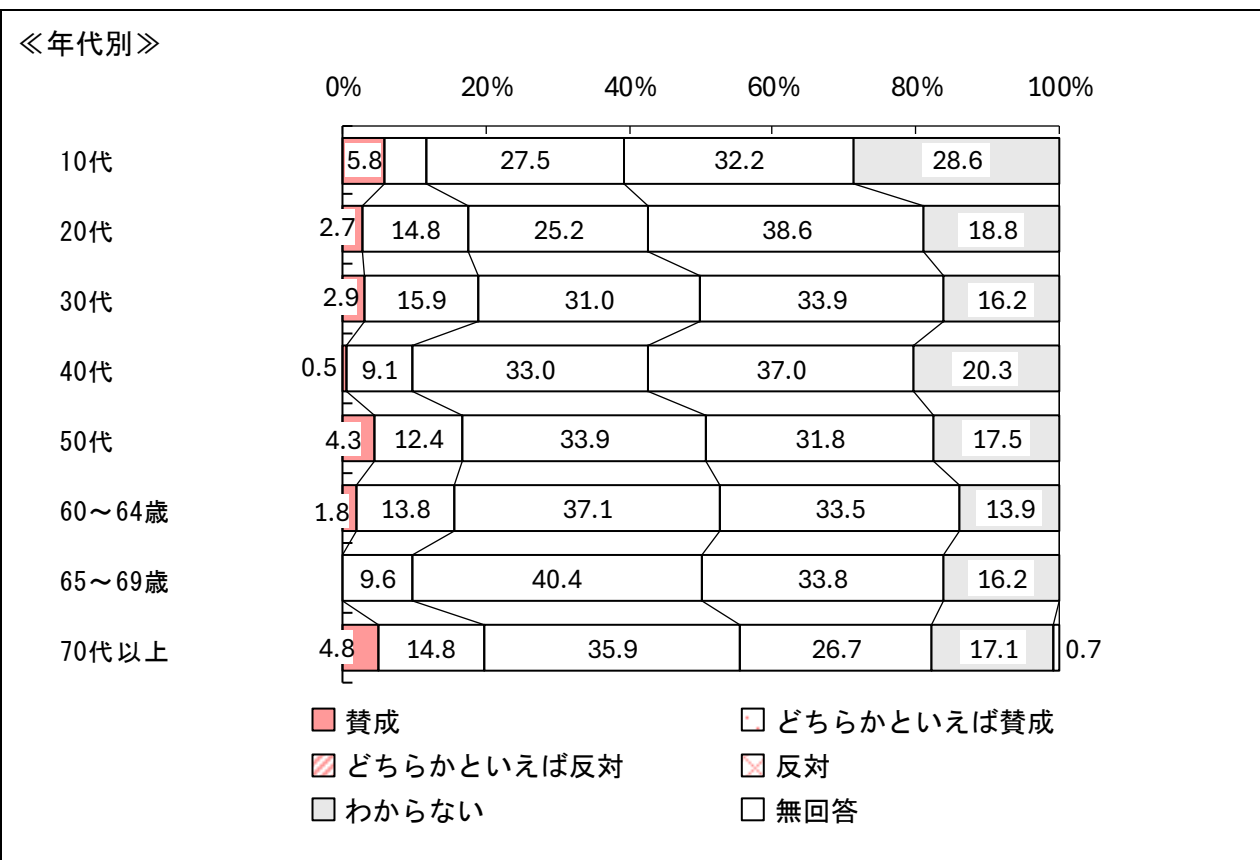


障害のある人が地域で暮らしやすくなっていると思うかは、「そう思う」4.0%と「どちらかといえばそう思う」20.6%を合計した『そう思う』は24.5%となりました。一方、「どちらかといえばそう思わない」22.9%と「そう思わない」13.5%を合計した『そう思わない』は36.3%となりました。

(21) 男女の役割を固定的に考えることについて



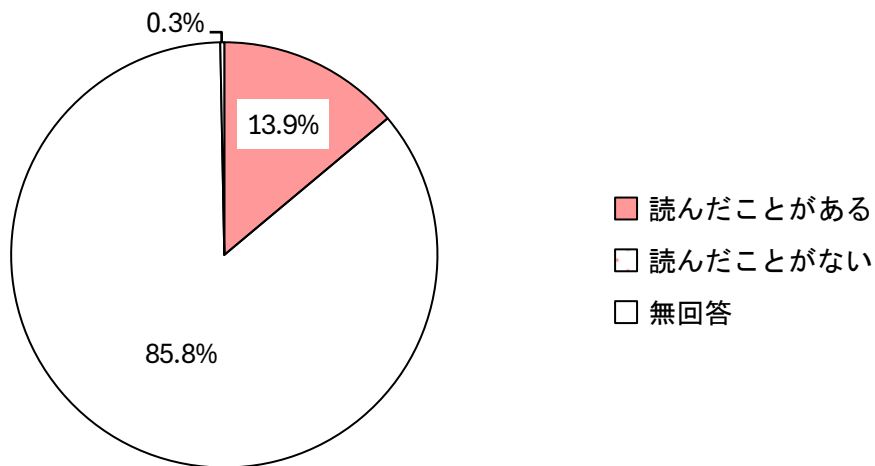
男女の役割を固定的に考えることについては、「賛成」3.1%と「どちらかといえば賛成」13.1%を合計した『賛成』は16.2%となりました。一方、「どちらかといえば反対」33.6%と「反対」32.4%を合計した『反対』は66.0%となりました。



年代別で見ると、どの年代においても『反対』の割合は5割以上になっており、特に65～69歳では74.1%と高くなっています。

(22) 男女共同参画情報紙Aしおかぜを読んだことがあるか

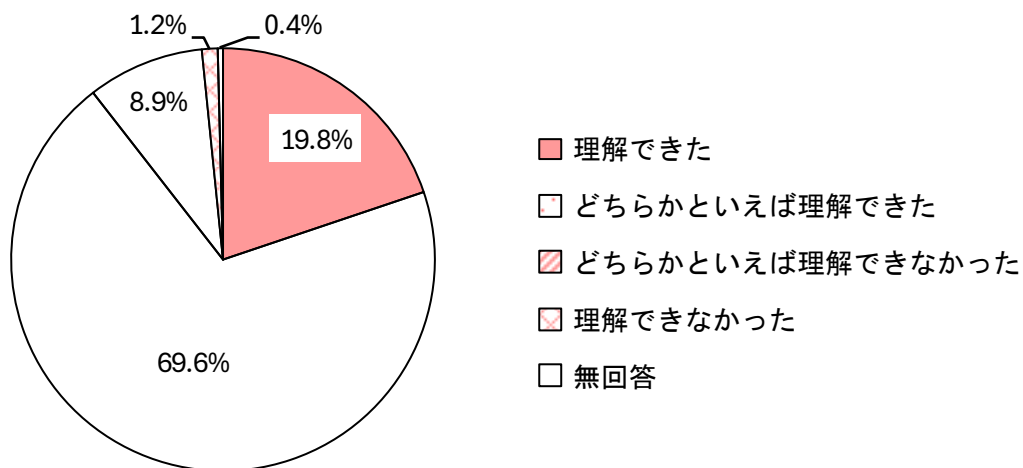
問 22 あなたは、新聞に折り込まれて配布される男女共同参画情報紙^{あっ}Aしおかぜ（7月1日号・11月1日号）を読んだことがありますか。（○は1つ）



男女共同参画情報紙Aしおかぜを読んだことがあるかは、「読んだことがある」13.9%、「読んだことはない」85.8%となりました。

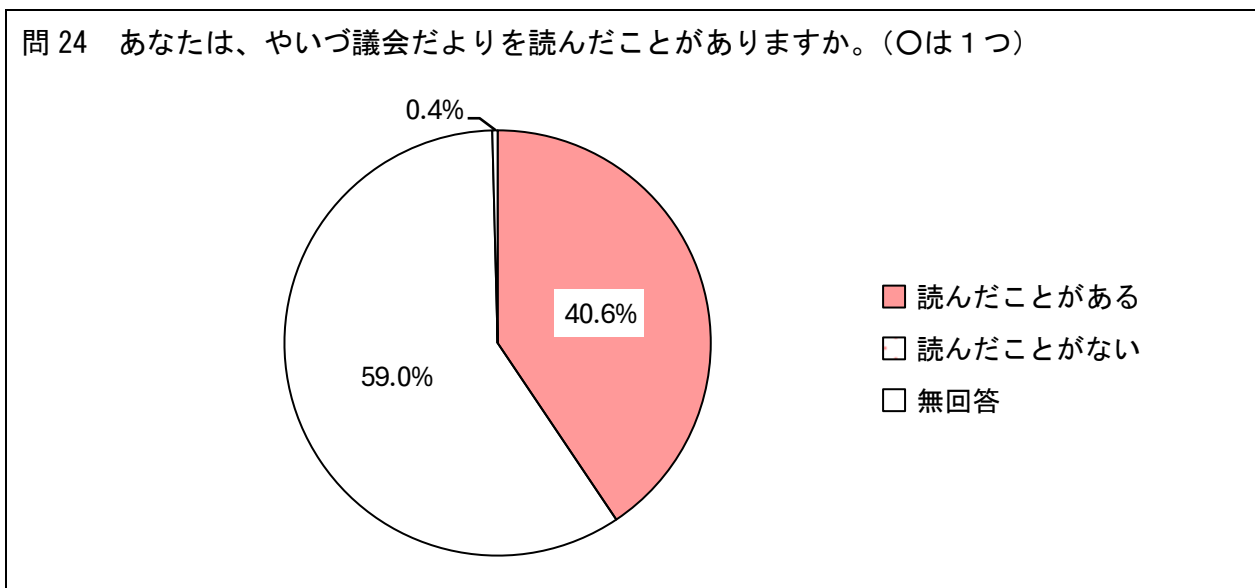
(23) 男女共同参画社会を形成していくことの必要性が理解できたか

問 23 【問 22 で「読んだことがある」と答えた方】
男女共同参画社会を形成していくことの必要性が理解できましたか。（○は1つ）



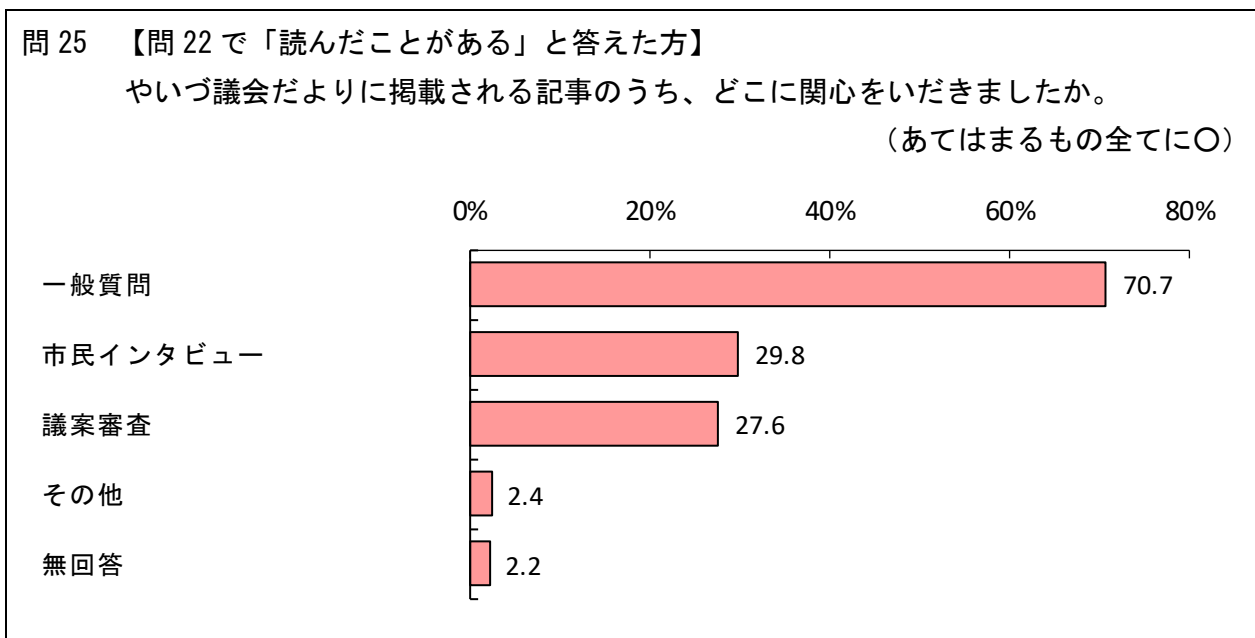
男女共同参画社会を形成していくことの必要性が理解できたかは、「理解できた」19.8%と「どちらかといえば理解できた」69.6%を合計した『理解できた』は89.4%となりました。一方、「どちらかといえば理解できなかった」8.9%と「理解できなかった」1.2%を合計した『理解できなかった』は10.2%となりました。

(24) やいづ議会だよりを読んだことがあるか



やいづ議会だよりを読んだことがあるかは、「読んだことがある」40.6%、「読んだことがない」59.0%となりました。

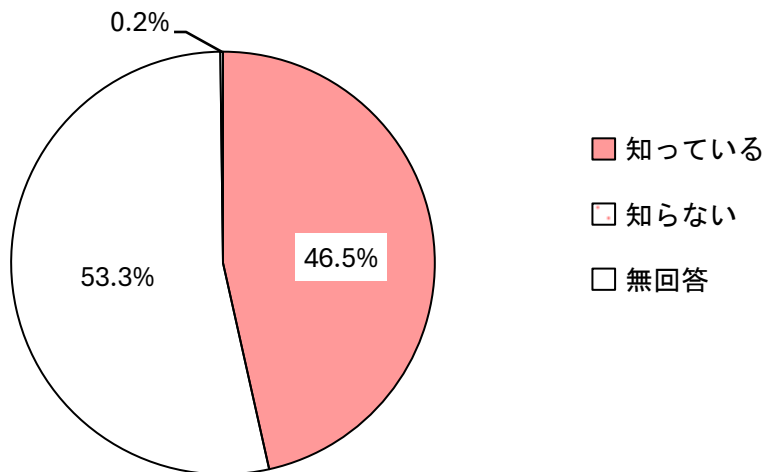
(25) やいづ議会だよりに掲載された記事で関心をいただいたもの



やいづ議会だよりに掲載された記事で関心をいただいたものは、「一般質問」70.7%が最も多く、以下、「市民インタビュー」29.8%、「議案審査」27.6%などとなりました。

(26) 姉妹都市との国際交流を知っているか

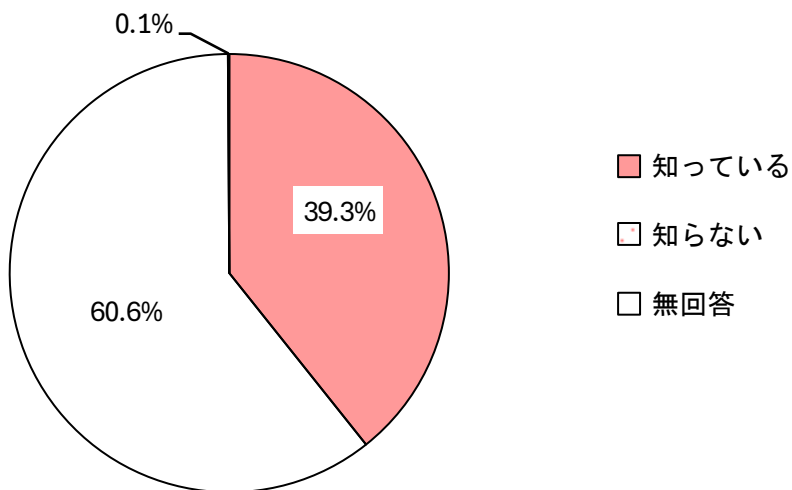
問 26 あなたは、焼津市が姉妹都市であるオーストラリア連邦タスマニア州の「ホバート市」と国際交流をしていることを知っていますか。(〇は1つ)



姉妹都市であるオーストラリア連邦タスマニア州の「ホバート市」と国際交流をしていることを知っているかは、「知っている」46.5%、「知らない」53.3%となりました。

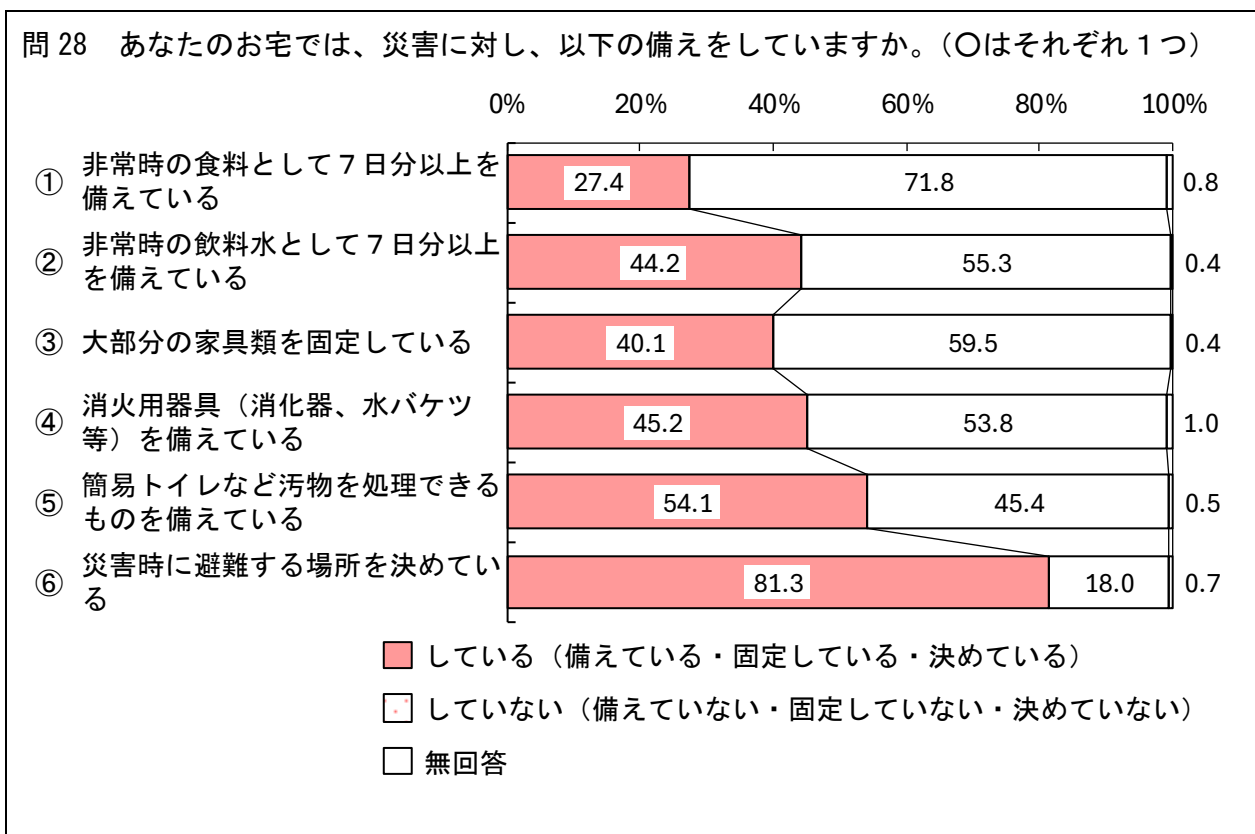
(27) 友好都市との国際交流を知っているか

問 27 あなたは、焼津市が友好都市であるモンゴル国の「ウランバートル市チンゲルテイ区」と国際交流をしていることを知っていますか。(〇は1つ)



友好都市であるモンゴル国の「ウランバートル市チンゲルテイ区」と国際交流をしていることを知っているかは、「知っている」39.3%、「知らない」60.6%となりました。

(28) 災害に対して備えていること



災害に対して備えていることで、「している」が最も多かった項目は、「⑥災害時に避難する場所を決めている」81.3%となりました。一方、「している」が最も少なかった項目は、「①非常時の食料として7日以上を備えている」27.4%となりました。